國語調査委員會編纂

漢字要覽

株式會社國定教科書共同販賣所

國語調査委員會編纂

漢字要覽

株式會社國定教科書共同販賣所

凡例

一本書ハ、漢字ニ關スル大體ノコトヲ知ラシムルヲ以テ目的トシテ編纂セリ

一本書ハ現今ノ中等教育程度ニ於テ必要ナル範圍ニ止メ、固ヨリ專門學者研究ノ爲メニ著シタルモノニ非ザレバ、成ルベク簡易ヲ主トシテ、詳密ナル議論ハ、總ベテ之ヲ避ケタリ。

一本書ノ例ニ擧ゲタル文字言語ハ、總ベテ普道ニ用キルモノニ就キテ大概ヲ示シ、ソノ奇僻ニ渉ルモノハ之ヲ取ラズ。但シ六書ノ說明、及ビ文字ノ變遷、ソノ他、已ムヲ得ザル場合ニ於テハ、三四ノ特例アリ。

一本書ノ編纂ニ關シテ、材料ニ供セシ書ハ、尠カラズト雖モ、ソノ

中、特ニ初學ノ參考ニ必要ナルモノ數種ヲ擇ビテ、毎章ノ末ニ附錄セリ。

一本書ノ編纂ハ、補助委員林泰輔、專ラ之ヲ擔任シタリ。

漢字要覽

目次

漢字要覽

第一　漢字ノ創製及ビ構造

文字ハ、言語ニ代ヘテ思想ヲ外ニ表ハシテ、之ヲ人ニ示シ、之ヲ後ニ傳フル所以ノモノナリ。人既ニ思想アリ言語アレバ、文字亦作ラザルベカラズ。支那ニ於ケル文字ノ製作ハ、何ノ時ヨリ始リシカ、相傳フ黃帝ノ時倉頡之ヲ作ルト、黃帝ノ時ハ悠遠茫昧ニシテ、正確ナル年代ヲ知ルコト能ハズト雖モ、今ヲ去ルコト大略四千年前ナルベシ。蓋シ倉頡文字ヲ作ルトイヘドモ、ソレヨリ以前ニ於テモ不完全ナル文字ヲ作リテ、繩ヲ結ビテ記號トナシシモノニ代ヘタルコトハアルベク、畢竟、倉頡ハ之ヲ取捨增損シ、ソノ足ラザルモノハ之ヲ補ヒテ、文字ヲ定メシニヨリテ、ソノ名ヲ後世ニ傳ヘシモノナルベシ。

文字ヲ作ルノ初ハ、鳥獸ノ足跡ヲ見テ之ニ倣ヒシモノナリトイヘリ。サレドモ、各種字體ノ則トル所ハ、凡ソ目ニ觸レ耳ニ達スル

百般ノ事物ニアリテ、決シテ一二ノ鳥獸ニ止ラザルナリ。
其ノ文字タルヤ、初ハ極メテ簡單ニシテ、ソノ字數モ亦僅少ノモノナリシガ、思想言語ノ發達シ、事物ノ複雜ニ赴クニ從ヒテ、文字ノ數ハ愈、增加セリ。

凡ソ世界ノ文字ヲ大別スレバ、義字音字ノ二種アリ、漢字ハ即チ義字ノ種類ニ屬スルモノナリ。古來漢字ノ構造及ビ使用ヲ分チテ六書トス。六書ノ名ハ、蓋シ殷末若シクハ周初ヨリ始リシモノニシテ、倉頡製作ノ當時ニ於テハ、必ズシモコノ區別アルニ非ズ。然レドモ後世文字愈、增加シテ數萬ニ至ルト雖モ、六書ノ範圍ヲ出ヅルモノアラズ、コレ實ニ漢字ニ於ケル類別法ノ動カスベカラザルモノナリ。六書トハ象形、指事、會意、諧聲、轉注、假借、是ナリ。（六書ノ名ニハ種種ノ異同アレドモ、今普通ノ名稱ニ從フ。）象形ヨリ諧聲ニ至ルマデハ結構法ニシテ、轉注、假借ハ使用法ナリ、今ソノ義ヲ釋シ、且、例ヲ示スコト左ノ如シ。

象形　象形ハ、物ノ形體ニ象ドルモノニテ、圖畫トソノ性質ヲ同

ジクス。サレバ日月、山川、草木、鳥獸、身體、器物等、凡テ目前ニ見ハルル物體ノ名ハ、象形ニヨリシモノ多シ。

例　⊙(日)　(月)　(山)　(水)

(木)　(魚)　(馬)　(壺)

象形ハ、製字ノ基本ナレドモ、今日ノ漢字全體ノ上ヨリ見レバ、ソノ字數ハ甚ダ多カラズ。蓋シ一タビ象形ノ字ヲ作レバ、之ヲ本トシテ他ノ指事、會意、諧聲等ノ法ニヨリテ、無數ノ文字ヲ作ルコトヲ得ルヲ以テナリ。

指事　指事ハ、事物ノ性質ヲ指示スルモノナリ。有形ノ物體ニシテソノ形ノ象ドルコトヲ得ルモノハ、之ニヨリテ文字ヲ作レリト雖モ、ソノ形ノ象ドルベカラザルモノハ或ハ直チニソノ事物ノ性質ヲ指示シ、或ハ象形ニヨリ點畫ヲ增減シテ、ソノ性質ヲ指示セシモノナリ。

例　一　一ナルモノニハ、ソノ形ノ方ナルモノアリ、圓ナルモノアリ、曲ナルモノアリ、直ナルモノアリ、又ソノ形ナ

クシテ方圓曲直ノ言フベカラザルモノアリ。是ニ於テ横ノ一線ヲ畫シテ、有形無形ニ拘ラズ、總ベテ一ナルモノノ性質ヲ指示セシナリ。二三モ亦之ニ同ジ。

末　　　　　　　　一ヲ上ニ加ヘテ本末ノ末トス。
未　象形ノ木ノ字ニヨリテ　一ヲ中ニ加ヘテ未來ノ未トス。
本　　　　　　　　一ヲ下ニ加ヘテ根本ノ本トス。

反　又ノ古文ハヨニテ手ノ象形ナリ、厂ハ物ノ反覆スルニ象ドル、手ヲ以テ物ヲ反覆スルナリ。

夕　月ノ一畫ヲ減ジテ半月トナシ、ゆふべノ意ヲ示ス。

會意　會意ハ、文字ノ既ニ形ヲ成セルモノニ就キテ、二字若シクハ二字以上ヲ連ネ、ソノ意ヲ會合シテ義ヲ取ルモノナリ、又或ハソノ畫ヲ省クコトアリ。

例　炎 火ノカサナルモノ。　赫 火ノカガヤクコト。　林 木ノ並ビ立ツモノ。
　　轟 多クノ車ノ聲。　磊 石ノ多キコト。　晶 光リテキラ〳〵スルコト。

右ハ同體ノ字二箇、若シクハ二箇以上ヲ連合セシモノ

ナリ。

信（人ノ言ハマコトナルベキモノ。）　位（人ノ立ツ所。）　訥（言ノ内ナルモノ。）

古（十人ノ口ニテ傳ヘタルコト。）　苗（田ノ中ニアル草。）　味（日ノ未ダ出デザルトキ。）

東（木ノ中ニ日アル方角。）　鳴（鳥ノ口ニテナク。）　解（牛ノ角ヲ刀ニテトク。）

盥（臼ハ手ノ指ヲ兩方ヨリ向ハシメタル形ニテ、皿ノ上ニ手ヲ出シ、水ヲ注ギテ洗フノ義ナリ。）

右ハ異體ノ字二箇、若シクハ二箇以上ヲ連合セシモノナリ。

孝（老人ノ下ニ子アリテ事フルノ義ニシテ、老ノ字ノヒヲ省キタルナリ。）　義（我ヲ美クスルノ義ニシテ、美ノ字ノ大ヲ省キタルナリ。）

勞（經營シテ力ヲ用キルノ義ニシテ、營ノ字ノ呂ヲ省キタルナリ。）　寤（寢ネテ悟ルノ義ニシテ、寢ノ旻、悟ノ小ヲ省キタルナリ。）

右ハ異體ノ字二箇ヲ連合シテ、ソノ畫ヲ省キタルモノナリ。

諧聲

諧聲ハ、兩字ヲ合シテ半バハ義ヲ主トシ、半バハ聲ヲ主トスルモノナリ、ソノ諧聲ト云フハ、聲ニ諧（カナ）フルノ義ニテ、聲ヲ主トスルヨリ名ヅケタルナリ。會意ト諧聲トノ異ナル所以ハ、會意ハ兩字ノ意ヲ合シテ始メテ一義ヲナシ、諧聲

ハソノ義ヲナスモノハ一半ニシテ、一半ハ聲ヲ取ルニ過ギズ、コレソノ同ジカラザル所ナリ。サレドモ諸聲ニシテ會意ヲ兼ネタルモノモ亦尠カラズ。諸聲ノ中、凡ソ左ノ六類アリ。

例

江　河　猫　銅　右ノ工、可、苗、同ハ物ノ聲ニ諸ヘタルニテ、左ノ水、才、金ハソノ意義ヲ取リシナリ。

雛　鶴　鳩　鴿　左ノ芻、隺、九、合ハ物ノ聲ニ諸ヘタルニテ、右ノ隹、鳥ハソノ意義ヲ取リシナリ。

鵞　齒　璽　忿　上ノ我、止、爾、分ハ物ノ聲ニ諸ヘタルニテ、下ノ鳥、齒、玉、心ハソノ意義ヲ取リシナリ。

蓮　箭　鼻（自ハはなノ象形）　界　下ノ連、前、畀、介ハ物ノ聲ニ諸ヘタルニテ、上ノ艸、竹、自、田ハソノ意義ヲ取リシナリ。

圃　囿　匣　閭　内ノ甫、有、甲、呂ハ物ノ聲ニ諸ヘタルニテ、外ノ口、匚、門ハソノ意義ヲ取リシナリ。

問　聞　悶　輿　外ノ門、舁（輿ノ略）ハ物ノ聲ニ諸ヘタルニテ、内ノ口、耳、心、車ハソノ意義ヲ取リシナリ。

又、忠ハ心ノ義ヲ取リ、亾ノ聲ニ諧ヘタルモノナレドモ、亦亾失ノ義アリ。譟ハ言ノ義ヲ取リ、喿ノ聲ニ諧ヘタルモノナレドモ、喿ハ鳥ノ木上ニ羣リ鳴クニ象ドリタルモノナレバさはぐノ義アリ。コレ等ハ皆諧聲ニテ會意ヲ兼ネタルモノナリ。

蓋シ諧聲ハ六書ノ主要ナルモノニシテ、文字增殖ノ法ニ於テ尤

モ便利ナルモノナレバ、漢字ノ總數中ニ於テ、十ノ八九ハコノ法ニヨリテ構造セラレタルモノナリ。

以上ノ象形、指事、會意、諧聲ノ四法ニヨリテ、文字ヲ作リシト雖モ、限リアルノ文字ヲ以テ、限リナキノ事物ヲ記スルコト能ハズ、是ニ於テ、更ニ轉注、假借ノ二法ニヨリテ、文字ノ運用ヲ廣ムルコトアリ。

轉注　轉注トハ、其ノ義ヲ引伸展轉シテ、他ノ近似セル意味ニ注ギテ流用スルモノナリ。ソノ中ニ於テソノ義ヲ轉ズルニ從ヒテ、ソノ音ヲ異ニスルモノアリ、ソノ義ヲ轉ジテ、ソノ音ヲ異ニセザルモノアリ。

例　樂ハ、音樂ノ樂ナリ、音樂ハ人ノ心ヲ樂シマシムルモノナルガ故ニ、ソノ義ヲ轉ジテたのしむノ意トナシ、ソノ音ヲらくトス。

惡ハ、善惡ノ惡ナリ、惡ハ人ノ惡ムモノナルガ故ニ、ソノ義ヲ轉ジテにくむノ意トナシ、ソノ音ヲをトス。

度ハ、尺度ノ度ナリ、尺度ハ物ヲ測ルモノナルガ故ニ、ソノ義ヲ轉ジテはかるノ意トナシ、ソノ音ヲたくトス。

數ハ、數量ノ數ナリ、數量アルモノハ繁密ナルガ故ニ、ソノ義ヲ轉ジテしば〱ノ意トナシ、ソノ音ヲさくトス。

右ハソノ義ヲ轉ズルニ從ヒテ、ソノ音ヲ異ニスルモノナリ。

好ハ、女子二字ノ會意ニテ、美ナリ、善ナリ、善美ハ人ノ好ムモノナルガ故ニ、ソノ義ヲ轉ジテこのむノ意トス。

妻ハ、夫妻ノ妻ナリ、ソノ義ヲ轉ジテめあはすノ意トス。

令ハ、號令ノ令ナリ、ソノ義ヲ轉ジテ縣令ノ令トス。

長ハ、長幼ノ長ナリ、ソノ義ヲ轉ジテ官長、君長ノ長トス。

右ハソノ義ヲ轉ジテソノ音ヲ異ニセザルモノナリ。

但シ是等ノ文字ニテモ、支那ニテハ意義ノ異ナルニ從ヒ、四聲變化シテ音節ヲ異ニスルコトアレドモ、本邦ニテハソノ區別ナシ。

假借

假借ハ、文字ノ本義ニ拘ラズ、ソノ音ヲ借リテ他ノ意義ニ用キルモノナリ。ソノ中ニ於テ本字アリテ他ノ字ヲ假借スルモノアリ、本字ナクシテ他ノ字ヲ假借スルモノアリ。

例

壹　一本字

貳　二同

參　三同

肆　四同

豆ハ、俎豆ノ豆ナリ、假借シテ菽(マメ)ノ義トス。

革ハ、皮革ノ革ナリ、假借シテ更(アラタ)ムノ義トス。

鞠ハ、まりナリ、假借シテ鞠養ノ鞠トス。

余ハ、われナリ、假借シテ餘分ノ余トス。

右ハ本字アリテ他ノ字ヲ假借スルモノナリ。

焉(〓)ハ、鳶ノ象形ナリ、假借シテ助辭トス。

矣(〓)ハ、箭鏃ノ象形ナリ、假借シテ助辭トス。

耳(〓)ハ、みみノ象形ナリ、假借シテのみノ義トス。

而(而)ハ、口邊ノ鬚ノ象形ナリ假借シテしかうしてノ義トス。

右ハ本字ナクシテ他ノ字ヲ假借スルモノナリ。

蓋シ助辭ノ類ハ、形ノ象ドルベキモノナク、事ノ指スベキモノナケレバ、多クハ他ノ文字ヲ假借スルコトトナレリ、而シテソノ假借ノ義ノミ廣ク行ハレテ、本義ハ殆ド消滅セシモノモ尠カラズ。抑、假借ハ聲音ヲ寫スニハ闕クベカラザルモノニテ、外國語ノ音譯ニ於ケル比丘、菩薩及ビ成吉思汗、鐵木眞ノ類ハ、皆コノ法ニ依ルモノナリ。

以上六種ノ構造及ビ使用ノ法ニヨリテ、數萬ノ漢字ハ成立セリ、コレ六書ノ大略ナリ。

漢字ノ數ハ、世ヲ逐ウテ次第ニ增益シ、歷代字書ノ主ナルモノニ就キテ之ヲ算スルニ、漢ノ說文ニハ、九千三百五十三字アリ、梁ノ玉篇ニハ、二萬二千七百二十六字アリ、明ノ字彙ニハ、三萬三千一

百七十九字アリ、淸ノ康熙字典ニハ、四萬二千一百七十四字アリ、康熙字典ニ至リテソノ數尤モ多ク、補遺備考ニ收メタルモノヲ合スレバ、四萬八千六百四十一字アリテ、ナホ全ク遺漏ナシトイフベカラズ。サレドモコノ中ニハ、同一ノ文字ニシテソノ體ノ異ナルモノアリ、音アリテ義ナキモノアリ、音義共ニ詳ナラザルモノアリ、書籍上ニ於テハ殆ド使用セラレタル例ナキモノモアレバ、コノ數萬ノ文字ハ、盡ク世間ニ通行セシニハ非ザルナリ。

說文ヨリ以下、ミナ部門ヲ分チテ文字ヲ收メタレドモ、今日普通ニ行ハルルモノハ、字彙、字典等ノ分類ナリ。ソノ法、楷書ノ字體ニ就キテ、ソレゾレノ偏旁冠脚ニヨリテ部門ヲ分チ、一筆ヲ一畫トシ、ソノ畫ヲ數ヘテ文字ヲ檢出スルモノニテ、コレ亦一種ノ簡便ナル類別法ナリ。例ヘバ、人ニ屬スル文字ニハ人偏(亻)アリ、木ニ屬スル文字ニハ木偏(木)アリ、刀ニ屬スル文字ニハ立刀(刂)アリ、鳥ニ屬スル文字ニハ舊鳥(フルトリ)(隹)アリ、穴ニ屬スル文字ニハ穴冠アリ、草ニ屬スル文字ニハ艸冠(サウカウ)(艹)アリ、行キ又ハ止ルノ意ニ屬スル文字ニ

ハ之繞(シンニウ)(辶)アリ、火ニ屬スル文字ニハ連火(灬)アリ、ソノ偏旁冠脚等ニ就キテ、概略ソノ文字ノ性質ヲ知ルベキモノ甚ダ多シ。ソノ部門ハ、之ヲ分チテ二百十四トス、今ソノ一斑ヲ擧グレバ左ノ如シ。

偏			備考　冠	脚	旁
亻	人偏	仁仕住依	企僉		
冫	二水（冫ハ凍ルノ義。）	冰冱冷凍		冬	
口	口偏	叫叱吐吸	号	召呑	
土	土偏	地城堤塊		墾塵	
女	女偏	姉妹姑姆		妻婆	
山	山偏	峙峽岬峭	岩岑	岳島	
彳	行人偏	行往徂征			
忄	立心偏	性情怖怪		志悲	
扌	手偏	打扶把投		拳承	
日	日偏	明映昧昭	星昇	春昏	

月	月偏	朏			朔朗
月	肉月（ニクヅキ）月ハ肉ノ字、日月ノ月ニ似タレバ肉月ト云フ。	肌肋腑		胃肩	
木	木偏	松杉櫻梅	李杏	梁栗	
氵	三水(散水)	汁流浮汗		泉汞	
火	火偏	煖烟焙燒		灰灸	餤
犭	獸偏	狐狗猿猪		獒	獸
王	玉偏	珠珊瑚球		璽璧	
目	目偏	眼眇眠眩	瞿	看盲	相
石	石偏	砂砥硯碑		碁磐	
示	示（シメス）偏 示ハ神ノ義。	神社祀祓		祭祟	
禾	ノ木偏 禾ハ稻ノ義	秋租秧種	秀	稾	
米	米偏	粉粒糯粕		粟粱	
糸	糸偏	線細紬組		索紊	
虫	虫偏	蚊蟬蛇蠅		蠶蚤	
衤	衣偏	袖袴袷裾		衾袋	

部首	名稱	例	冠	脚	
言	言偏（ゴン）	論訟許詐		詈譽	
貝	貝偏　古ハ貝ヲ貨幣トス、故ニ金錢ノコトニ用ヰル。	賂賜贈贖		貨賣	
酉	酉偏　日讀ノトリト云フ、酉ハ酒ノ字。	酌酎釀醴		醫	酒
金	金偏	釘針鈴鐵		釜鑿	
阝	小里偏（コザト）　阜ノ字ノ略體。	防阪阻陂			
革	革偏	靴鞍鞠鞭		鞏	
食	食偏	飯飲飽飴		養饗	
馬	馬偏	駒馳駐駸		駕驚	
骨	骨偏	骼體髓髀			
魚	魚偏	鯉鱒鱸鱗			

旁

部首	名稱	例	冠	脚	
刂	立刀	刈刻割利		剪劈	
殳	ルマタ　殳ハ兵器、又ヲこまたトイフニ對ス。	殺殷毆			
阝	大邑（オホザト）　邑ノ字ノ略體。	邦郡都邸			

冠　脚　備考

部	名稱	例
頁	大貝(オホガヒ)　頁ハ首ノ義。	頭項項領
隹	舊鳥(フルトリ)	雄雌雉雞
鳥		鴉鴨鶉鶴
		雙隼
		鳧
		雀
		鳶鷹

右ノ外ニモ偏旁ヲ冠トシ脚トスルコトアレドモ、普通ノ文字ニ其ノ例ナキモノハ略ス。

冠

部	名稱	説明	例
冖	ワ冠	假字ノワノ字ニ似タルヨリイフ　冖ハ上ヨリ覆フノ義。	冠冥冢
宀	ウ冠	宀ハ家根ノ四方ニ垂レタル形。	宅安室宮
厂	雁垂(ガンダレ)	雁ヲ略シテ厂ト書スルヨリイフ　厂ハ山ノガケナリ。	厚厚
广	麻垂(マダレ)	麻ノ字ヨリ取リテイフ、广ハ宀ノ半形。	庇府庫庵
疒	疾垂(ヤマヒ)		疾病痢疲
穴	穴冠		窟空穿穽
竹	竹冠		笥笛筆篠
艹	艸冠(サウガウ)		芹茅菜菅
雨	雨冠		雲雹霰雷

門	門構	開閉閨閤
口	國構	圈圍囿園
脚		
辶	之繞（辵ノ略體、辵ハ行キ又ハ止ル義）	送迎遠近
走	走繞	赴趣越超
麥	麥繞	麩麪
灬	連火	焦照然煎

備考書

段注說文（漢許愼、淸段玉裁）　康熙字典（淸康熙帝）　轉注古義考（淸曹仁虎）

說文通訓定聲（淸朱駿聲）　同文通考（新井君美）　支那文字私考（岡田正之）

漢文原理（高田忠周）

第二　漢字ノ變遷及ビ字體

倉頡ノ文字ヲ作リシヨリ以來、已ニ數千年、ソノ字體ハ世ヲ逐ウテ次第ニ變遷シ、今日ノ文字ニ於テハ、或ハ彷彿トシテナホ原字ノ形體ヲ認ムベキモノアリ、或ハ全ク原字ノ形體ヲ失ヘルモノアリ。今ソノ變遷ノ狀況ヲ略說スレバ、大概、古文、籀文、小篆、隸書、八分、章草、行書、楷書、草書ノ九種ニ分ツベシ。

古文ハ、倉頡ノ時ヨリ周ノ宣王ノ時（西暦紀元前八百年頃）ニ至ルマデ、凡ソ千數百年ノ間ニ行ハレシ文字ニテ、ソノ作者ハ一人ニ非ズ、字體モ亦同ジカラズト雖モ、ソノ形式ハ粗、相似タルモノニテ、後世之ヲ名ヅケテ蝌蚪ノ文字トモ云フ、蝌蚪ハ蝦蟆ノ子ナリ。古代ニ於テ文字ヲ寫スニ、漆液ヲ以テ竹簡ニ書スルニヨリテ、ソノ字頭麁ク尾小ニシテ、蝦蟆ノ子ニ似タリトテ名ヅケシモノナリ。コノ文字ハ、殆ド書畫ノ混淆セシガ如キモノニテ、今日ニ至リテハ、古銅器ノ銘、又ハ字書ノ中ニ於テ、纔カニソノ形ヲ留ムルコトトナレリ、

是ヲ文字ノ宗祖トス。

籀文ハ、周ノ宣王ノ時、太史籀始メテ古文ヲ變ジテ之ヲ作リシモノナリ。ソノ後、秦ノ篆書ノ出ヅルニ及ビテ、又之ヲ名ヅケテ大篆ト云フ、篆トハ筆ヲ引キ延バシテ書キテ粲然タル模樣アルノ義ナリ。コノ文字ハ、或ハ古文ト同ジキモノアリ、或ハ古文ト異ナルモノアリ、ソノ異ナルモノハ、字畫頗ル繁雜ナルモノ多シ、是ヲ文字ノ第一變トス。

小篆ハ、秦ノ李斯、趙高等ノ定メシモノナリ。蓋シ籀文ハ繁雜ニシテ便利ナルモノニ非ズ且周末文化ノ發達ハ、列國諸侯ノ間ニ於テ、種種ノ文字ヲ生ゼシカバ、秦ノ始皇(西暦紀元前二百二十年頃)ガ六國ヲ併呑スルニ及ビテ、文字ノ統一ヲ圖リ、李斯、趙高等、籀文ヲ取リテ或ハ省キ或ハ改ム、大篆ニ對シテ之ヲ小篆ト云フ。コノ文字ハ、今日ニ於テモ、印章碑額、ソノ他往往之ヲ用ヰルコトアリ、是ヲ文字ノ第二變トス。

隷書ハ、秦ノ獄吏程邈ノ作リシモノナリ。蓋シ小篆ハ古文籀文ニ

比スレバ、頗ル便利ナルモノナレドモ、秦ノ時ハ、社會大變動ノ際ナレバ、百般ノ事、舊ヲ棄テ新ニ趨クモノ甚ダ多シ。サレバ當時ハ小篆ノ便利ニノミ安ンズルコト能ハズ、更ニ進ミテ小篆以上ノ便利ヲ圖リテ、文字ノ體ヲ變ゼシモノアリ、コレ即チ隷書ナリ。隷書トハ、程邈ガ官獄事多キニ因ツテ、文字ヲ省略シテ之ヲ徒隷（小役人）ニ施シシヨリ名ヅケシモノナリ、是ヲ文字ノ第三變トス。

八分ハ、前漢ノ末頃（西暦紀元ノ頃）ヨリ行ハレタルモノナリ。コノ文字ハ、隷書ノヤヤ變化シテ波擎アリ、ナホ篆隷ノ遺法ノ存スルモノニテ、コレ亦隷書ノ一體ナリ。ソノ八分ト云フハ、八ノ字ノ分散スルガ如キ筆勢アルヲ以テナリ、是テ文字ノ第四變トス。

章草ハ、前漢ノ末、史游ガ急就篇（今ノ小學習字本ノ如キモノ）ヲ作リテ隷法ヲ散ジテ麁ク書キシヨリ始レリト云フ。章草トハ章奏ニ用ヰル草書ノ體ナルヲ以テナリ、是ヲ文字ノ第五變トス。

蓋シ八ノ字ノ分散スルガ如キ筆勢ノ隷書ニ見ハレタルヲ八分ト云ヒ、草書ニ見ハレタルヲ章草トイヘルナリ。

行書ハ、後漢（西暦紀元二百年頃）ノ時、劉德升ノ作リシモノナリ。行書トハ、正書ト相交ヘテ流行スルガ故ナリ、是ヲ文字ノ第六變トス。

楷書ハ、漢代ノ末ヨリ行ハレタルモノナリ。秦漢時代ニ於テ専ラ行ハレタル隷書ト、後世ノ楷書トハ、モト同一ノモノナレドモ、時代ノ經過スルニ從ヒ、自ラ筆勢ノ變化ヲ生ジテ、遂ニ今ノ楷書トナレリ、是ヲ文字ノ第七變トス。

晉唐時代ノ人ハ、隷書ノ既ニ變ジテ楷書トナリシモノヲモ、原名ニ從ヒテ、亦隷書ト云フ。サレバソノ名稱ノ甚ダ混ジ易キガ爲メニ後世ニテハ程邈ノ隷書ヲ古隷ト云ヒ、楷書ヲ今隷ト云フコトアリ。

草書ハ、章草ニ本ヅキシト雖モ、今ノ草書ハ、章草トハ稍同ジカラズシテ、亦漢代ノ末ヨリ行ハレタルモノナリ、是ヲ文字ノ第八變トス。

隷書ノ小シク變ジテ今ノ楷書トナリ、章草ノ小シク變ジテ今ノ草書トナリシハ、皆自然ノ變遷ニシテ、何人ノ創意ニ出デタリト

云フコトヲ得ザルナリ。

右ノ外、ナホ鳥蟲書、繆篆、飛白等ノ如キ種種ノ字體アリト雖モ、ソノ使用ノ廣カラザリシモノハ、今皆之ヲ省ク。

要スルニ、漢字ハ數回ノ變遷ヲ經タリト雖モ、秦漢以來、毛筆及ビ紙ノ製作セラレシト同時ニ、ソノ體次第ニ整頓シテ、後漢ノ頃ヨリ始リシ楷行草ノ三體ハ、ソノ後、遂ニ普通流行ノ字體トナリテ、今日ニ至レリ。

歷代變遷ノ字體ハ、別圖ノ如シ。

(圖ハ卷末ニアリ)

漢ヨリ以後、文字ノ數ハ、次第ニ增益シ、康熙字典ニ至リテ其ノ數尤モ多キモノハ、獨リ後世ノ新字ヲ收メタルガ爲メニ非ズシテ、同一ノ文字ニシテ、ソノ體ノ同ジカラザルモノヲ悉ク列擧セシコトハ、ソノ主ナル原因ナリ。且、字畫ノ繁簡ニヨリテ、寫錄ノ便ト不便トモ、亦頗ル差異アルモノナレバ、字體ノ異同ハ、尤モ審ニセザルベカラズ。

楷行草三體ノ行ハレシヨリ以來、殆ド二千年、楷書ヲ以テソノ主要ナルモノトナスト雖モ、ソノ間亦多少ノ變遷ナキニ非ズ、六朝ニハ六朝ノ字體アリ、隋唐ニハ隋唐ノ字體アリ、字畫ノ增減、筆法ノ同異、紛然トシテ底止スル所ナシ。後世學者輩出シテ、文字ノ正俗眞譌ヲ論ズルモノ尠カラズト雖モ、上古以來字體ノ變遷セシコト、既ニ上ニ述ベタルガ如シ、何レヲ正トシ、何レヲ俗トシ、何レヲ眞トシ何レヲ譌トセン、之ヲ要スルニ、斟酌變通シテ、時用ノ便宜ニ適スルニアルノミ。サレドモ徒ラニ、略體俗體ノ變化ニ任セテ支離滅裂、統一スル所ナケレバ、卻ツテ記憶ニ便ナラザルノ恐アリ。故ニ今通行文字ノ主要ナル楷書ノ字體ニ就キテ、統一ヲ害セザル限リニ於テ、成ルベク字畫簡易ニシテ寫錄ニ便ナルモノヲ取ルノ方針ニヨリ、之ヲ二類トシ、正體ト別體トニ區別シテ、取捨ノ標準ヲ示スコト左ノ如シ。

本章ニテハ、大概、說文、干祿字書、康熙字典等ノ書ニ於テ、普通正字トシタルモノヲ正體トシ、古文、本字、省字、通用字、今字、俗字、譌

等、總ベテソノ普通正字トセザルモノテ別體トス。

第一　左ノ如キ文字ハ、上段ニ擧ゲタル別體ヲ用キルモ妨ナシ。

別體	正體
礼	禮
仏	佛
劍	劒
厤	歷
画	畫、晝
筱	篠
万	萬
岳	嶽
銕	鐵
竜	龍
滝、篭、寵、	瀧、籠、寵、聾、襲、朧、
庿	廟
皃	貌
号	號
処	處
与	與
欤	歟
尒	爾
迩、弥、玺、	邇、彌、璽、
糸	絲
並	竝
粮	糧
虫	蟲

略體	正體
弃	棄
塩	鹽
声	聲
岩	巖
断、断、	斷
継	繼
粛	肅
蕭、繍、	蕭、繡、
辞	辭
乱	亂
躰	體
麦	麥
麺、麸、麹、	麵、麩、麴、
尽、尽、	盡
烬、侭、	燼、儘、
即	卽
双	雙
灯	燈
関	關
献	獻
属	屬
属、嘱、	囑、矚、
宻	密
躬	船
窮	
黾、黾、	黽
縄、蝿、	繩、蠅、
真	眞
鎮、慎、顛、槙、縝	鎭、愼、顚、槇、縝、
粘	黏

○

現行字體	舊字體
覧	覽
欖、攬、	欖、攬、
為	爲
偽、譌、	僞、譌、
参	參
滲、蔘、惨、驂、	滲、蔘、慘、驂、
従	從
樅、縦、聳、	樅、縱、聳、
将	將
状、奨、醬、牀、	狀、獎、醬、牀、
壮、荘、臧、蔵、	壯、莊、臧、藏、
径	徑
経、脛、軽、頸、	經、脛、輕、頸、
勁、茎、	勁、莖、

現行字體	舊字體
弥	珍
却	卻
脚	腳
旧	舊
舅	舅
悪、悪、	惡
唖	啞
宝	寶
欝	鬱
踪	蹤
顕	顯
欝	麗
驪、儷、	驪、儷、
称	稱

証（諫ム）	證（—據）
胆（肥エタル貌）	膽（肝—）
担（擊ツ）	擔（負—）
豊（禮ヲ行フ器）	豐（—代）
托（拓ト同ジ）	託（委—）
医（弓矢ヲ盛ル器）	醫（—術）

右ハ別體ト正體トハ、元來別種ノ文字ニテ、關係ナキモノナレドモ、通用ノ廣ク且久シキモノナレバ、之ヲ用ヰルモ妨ナシ。

円	圓
厘	釐
丁	町
戋	錢

右ハ物ノ數量ヲ記スル時ニ限リテ、別體ヲ用ヰルモ妨ナシ。

戋ハ錢ノ俗書ノ省文ニテ、ソノもんめト讀ムハ、開元錢一文ノ目方ノ義ナリ。〆ハ貫ノ草體[illegible]ノ省文ナリ。又〆ヲしめト讀ムハ、或ハ一貫ノ錢ヲ一ノ錢緡ニ貫キテ結ブコトヲしむト云フヨリ、一貫ヲ一シメト云ヒテ、一〆ト書キシヨリ始レリト云ヒ、或ハトノ字ヲしむト讀メバ、ソレヨリ變ゼシモノ

ナルベシナドイヘリ。ソノ孰レカ是ナルヲ詳ニセズト雖モ、是等ハ皆習慣ニ從フベシ。

第二　左ノ如キ文字ハ、上段ニ擧ゲタル正體ヲ用ヰルベシ。

正體	美　看　柏　究　奇　倚、崎、騎、綺、畸、犄、寄、剞、局　垂、唾、陲、唾、郵、
別體	美　看　栢　究　竒　倚、﨑、騎、綺、畸、犄、寄、剞、局　埀、埀、唾、陲、唾、郵、
正體	函　涵　京　涼、椋、鯨、就、影、景、場　腸　佞　競　衡
別體	凾　凾　亰　凉、椋、鯨、就、影、景、塲　膓　侫　競　衡

嚴	儼、巖、	笑	坐	挫、座、
嚴、嚴、嚴、	儼、巖、	笑	坐	挫、座、

幸	鼓	替	士	杜、吐、在、
幸	皷	朁	土	杜、吐、在、

右ハ正體ト別體トヲ比較スルニ、正體ノ方、字畫却ツテ簡易ナルモノナレバ、正體ヲ用井ルコト便利ナルベシ。

以上述ベシ所ニヨリテ、ソノ他ヲ推ストキハ、字體ノ異同アルモノニ就キテ、ソノ孰レニ從フベキカトイフコトハ、大概了解セラルベシ。サレドモマタ一端ヲ執リテ論ズベカラザルコトモアレバ、種種ノ注意ヲ爲サザルベカラズ。

元來同一ノ文字ナレドモ、字體ノ異ナルニ因ツテ、ソノ用例同ジカラズ、殆ド別種ノ文字ノ如クナルモノアリ。

著	著	句	勾
ー述、ー明	到ー、決ー	讀ー、章ー	ー引、ー配

邪　｜正　說｜
疏　上｜｜　辨｜｜
驅　｜馳　逐｜
匀　ヒトシ
笑　｜談　止｜
肉　牛｜　｜食

耶　｜蘇
疎　｜略　遠｜
駈　｜足　落｜
匂　ニホフ
咲　花｜ク　｜分
宍　｜戸　倉::

箇　｜所　｜條
巖　イハホ　イハ
華　｜美　｜麗
孃　令｜
徧　アマネシ

個　｜人
岩　イハ
花　｜卉　草｜
娘　ムスメ
遍　百｜　幾｜

形體類似ノ文字ハ、ソノ區別ヲ明瞭ニ書セザルベカラズ。

尃（フ）　傅、溥、博、搏、縛、薄、簿、
易（エキ）　埸、蜴、錫、裼、揚、賜、剔、
求（キウ）　毬、救、裘、
麻（マ）

專（セン）　傳、轉、摶、塼、磚、團、
昜（ヤウ）　陽、揚、楊、颺、湯、蕩、腸、暢、場、傷、觴、
朮（ヂユツ）　秫、秫、述、術、
林（リン）

痲、（一疹）磨、魔、摩、靡、糜、嘛、

東（トウ）
凍、棟、蝀、

且（シヨ）
祖、租、粗、組、徂、狙、阻、殂、齟、沮、查、罝

丞（ジヨウ）
烝、蒸、拯、

段（ダン）
緞、鍛、

班（ハン）　一一

臽（カン）
陷、啗、焰、餡、諂、閻、

罔（マウ）
網、　、魍、

于（ウ）

淋、琳、痳（一病）、霖、禁、焚、婪、楚、

柬（カン）
諫、練、煉、楝、闌、蘭、欄、爛、瀾、

旦（タン）
坦、但、袒、靼、担、怛、

亟（キヨク）
極、殛、

叚（カ）
假、暇、瑕、蝦、葭、霞、遐、

班（ハン）

舀（エウ）
稻、滔、蹈、韜、

岡（カウ）
綱、鋼、剛、

干（カン）

吁、紆、汙、宇、芋、盂、迂、

師シ　寓グウ ―居　丰ボウ

蜂、烽、鋒、蚌、縫、逢、峯、蓬、

小 心

忝、添、恭、慕、

己キ オノレ、ツチノト

紀、記 杞、起、忌、妃、配、改、

束ソク

速、敕、悚、竦、漱、整、喇ラツ、刺、辣、賴、瀨、懶

癩、籟、獺、

壺コ ツボ　怒ド　褱クワ

汗、肝、扞、奸、豻、軒、旱、悍、幹、澣、竿、

罕、刊、

帥スヰ　寓ウ ―内　夅

降、洚、絳

氺 水

暴、瀑、曝、爆、漆、膝、泰、黍、藤、黎、

巳イ、シ チハル。スデニ、ミ（字典ニハ己オノレト巳ミトチ分チテ三字トス。今說文ニ從フ。）

祀、氾、圯、熙、選、撰、

朿シ

刺シ（コロス）棗、棘、幷、

壼コン　恕ジョ　裏リ

蕈（ジン）キノコ	簟（タン）タカムシロ

毋（ブ）	毒、璹、
母（ボ）	每、晦、梅、海、侮、悔、誨、敏、
毌（クワン）	貫、慣、實、

戊（ボウ）ツチノエ	茂
戉（エツ）チノ	越、鉞、
戌（ジユツ）イヌ	
戍（ジユ）マモリ	蔑、韤、襪、

文字ノ偏旁冠脚ヲ變換シテ書スルコトアリ。サレドモ變換シテ妨ナキモノアリ、又變換シテ別字トナレルモノアレバ、妄リニ爲スベキニ非ズ。

正體	別體
槀	槁
稾	稿
槩	概
峨	峩
松	枩
崐	崑
秋	秌
和	咊
鄰	隣
蘇	蘓

峯　峰
羣　群
鷲　鷀
幕　幙
棊　棋
鞌　鞍
胷　胸

崕　崖
崘　崙
摸　摹
蜮　蜮
魂　䰟
䰟　䰠
略　畧

緜　綿
獨　獸

右ハ變換スルモ妨ナキモノナリ。
コノ中ニ幕ト幙トハ同一ニテ、帷幕ハ帷幙ト書スレドモ、幕府ハ幙府ト書スルコトナキガ如キ、特殊ノ慣例アルモノアリ。

悱　憤｜　　悲　｜哀
愉　｜快　　愈　平｜
柝　ウテキ　　栞　シヲリ

紋　｜章　　紊　｜亂
翊　輔｜　　翌　｜日
拾　ヒロフ　　拿　挐俗字

棘　荊｜　　棗　大｜
腑　臟｜　　腐　｜敗
擗　胸ヲ拊ツ　　擘　大指

盱オソシ　旱ヒデリ
猶ナホ　猷ハカリゴト

衿エリ　衾フスマ
眇スガメ　省カヘリミル

怡ヨロコブ　怠―惰
吟―詠　含フクム

右ハ變換スレバ別字トナルモノナリ。猶ト猷トハ、古書ニハ通用セシモノナレドモ、今日普通ニハ各別ニ用井ルコトトナレリ。

参考書

同文通考　十體源流（卷大任）　字體考（佐藤誠實）　前漢書（後漢班固）　段注說文　干祿字書（唐顏元孫）　康熙字典　金石索（清馮雲鵬）　兩漢金石記（清方翁綱）　字學舉隅（清龍光甸）

第三　字音及ビ字訓

漢字ノ音ハ、卽チ支那ノ語ナリ、支那ニテハ、ソノ音調ノ高低長短等ニ從ヒテ、平聲、上聲、去聲、入聲ノ四聲ニ分ツコトアリ。平聲トハ音平ラカニシテ低昂ナキヲ云ヒ、上聲トハ音高クシテ猛烈ナルヲ云ヒ、去聲トハ音明ラカニシテ悠遠ナルヲ云ヒ、入聲トハ音短クシテ收藏セルヲ云フ。コノ四聲ノ別ヲ定メタルハ、齊ノ時、(西暦紀元四百八九十年頃)周顒ガ四聲切韻ヲ著ハシ、沈約ガ四聲譜ヲ著ハシシヲ以テ始トス。隋ニ至リテ陸法言ハ切韻ヲ著ハシ、四聲ノ中ニテソノ韻ノ似タルモノニヨリテ、之ヲ細別シテ二百六韻トシ、南宋ノ時、平水ノ劉淵ハ壬子禮部韻略ヲ著ハシ、通用ノ韻ヲ併セ重複ノモノヲ省キテ百七韻(上平十五、下平十五、上聲三十、去聲三十、入聲十七、)トス、之ヲ平水韻トイフ、元ノ陰時夫ハ又韻府羣玉ヲ著ハシテ、上聲ノ拯ヲ迥ニ併セテ百六韻トセリ。ソノ他、歷代音韻ノ變遷ニ隨ヒテ分合ヲ爲シタルモノナキニ非ズト雖モ、後世普通ニ行ハルルモノハ百六韻ナリ。サレドモ

現今ノ北京音ニテハ、四聲モ亦變化シテ、上平、下平、上聲、去聲トナリテ、入聲ハ滅ビタル程ニテ、時代ニヨリ地方ニヨリテ、ソノ音ノ變遷異同ハ、殆ド究極スベカラザルモノアルナリ。

漢字ノ我ガ邦ニ入リシ時代ハ、詳ナラザレドモ、支那トノ交通ハ、前漢ノ頃(西暦紀元前一百年頃)ヨリ開ケタレバ、ソノ文字モ、必ズ傳來セシモノナルベケレドモ、未ダ廣ク學習スルニ至ラザリシナルベシ。ソノ後、新羅、百濟等ノ往來頻繁ナリシヨリ、漢字モ亦カノ地方ヨリ傳來シ、應神帝ノ頃ニハ、百濟ノ博士、來リテ皇子ニ書ヲ授クルコトトナリシ程ニテ、學習ノ道モ漸ク開ケタレバ、ソノ流行ハ益、廣カリシコト明ラカナリ。サレバ我ガ邦ニテ始メテ漢字ヲ學習セシハ百濟音ナリ、百濟音ハ、蓋シ支那南方ノ音ノ傳リテ、多少變化シタルモノナルベシ。

又我ガ邦ト支那トノ交通ハ、晉宋以後(西暦紀元三四百年頃)ニ至リテ次第ニ盛ナリシカバ、支那南方ニ行ハレシ字音ヲ讀ミ習ヒ、江左卽チ吳ノ地方ノ音ヲ傳ヘタリ。サレバ漢字傳來ノ初期ニ於テ學ビタル

字音ハ、百濟ト支那トノ兩樣アレドモ、大概相似タルモノニテ、均シク支那南方ノ音ナレバ、是ヲ吳音ト云フ。

推古帝以後(西曆紀元六七百年頃)隋唐ト交際ヲ開クニ及ビテ、隋唐ハ皆北方長安ニ都ヲ奠メタレバ、遣唐使、留學生、率ネ長安ニ赴キテソノ音ヲ習ヘリ、是ヲ漢音ト云フ。長安ハ帝都ノアル所ニシテ、漢土ノ本部ナルヲ以テナリ。

吳音漢音ハ、字ゴトニ必ズ異ナリトイフニハ非ザレドモ、ソノ同ジカラザルモノモ頗ル多カリシガ、遣唐使、留學生ノ勢力ヲ得ルニ從ツテ、漢音ヲ奬勵スルコトハ益、盛ニシテ、特ニ音博士ヲ置キテ、成ルベク彼ノ邦本部ノ原音ニ近ヅカンコトヲ求メタリ。

サレドモ長安ハ塞外異人種トノ關係甚ダ多ケレバ、漢音ハ北狄ノ語音ノ混淆セシモノモ鮮カラズシテ、變化甚ダシク、必ズシモ正確ナリトイフベカラズ。吳音ハ古音ヲ存スルコト多キノミナラズ、ソノ土地モ我ガ邦ニ近クシテ、ソノ音早ク傳來シ、久シク邦人ノ口耳ニ慣レタレバ、漢音奬勵ノ結果、儒書ハ大概漢音ヲ以テ

讀ムコトトナリタレドモ、佛書ハナホ多ク呉音ヲ用ヰ、ソノ他ハ二音ヲ雜ヘテ讀ムコトトナリテ、後世ニ至リテモ、普通語ニハ、呉音ヲ用ヰタルモノ頗ル多シ。

ソレ呉音トイヒ、漢音トイフモ、悉ク支那原音ノママニハ非ズシテ、變化セシモノ往往之アリ。コハソノ傳習ノ際ニ於テ、自然ニ變化セシモノナルベケレドモ、亦多少邦音ニ適スルヤウニ制定シタルモノモアルベシ。要スルニ、コノ呉漢二音ハ、古代ヨリ今日ニ至ルマデ一般ニ行ハレタルモノナリ。

例　右ハ呉音 左ハ漢音

字	右（呉音）	左（漢音）	右	左
金	コン	キン	｜剛	｜錢
權	ゴン	ケン	｜現	｜威
人	ニン	ジン	本｜	｜物
生	シヤウ	セイ	｜甦	書｜
強	ガウ	キヤウ	｜情	勉｜
名	ミヤウ	メイ	｜聞	｜譽
木	モク	ボク	｜曜	灌｜
燭	ソク	シヨク	蠟｜	｜臺
幕	マク	バク	天｜	｜府
殺	セツ	サツ	｜生	生｜
物	モツ	ブツ	穀｜	｜價
沒	モツ	ボツ	｜收	｜落
家	ケ	カ	｜來	｜事
去	コ	キヨ	過｜	退｜
武	ム	ブ	｜者	｜士
牛	ゴ	ギウ	｜黄	｜馬
會	ヱ	クワイ	｜釋	｜合
解	ゲ	カイ	｜熱	｜釋

マタ一、七、八、吉、日ハ呉音ニテハ、いち、しち、はち、きち、にちトイヒ、漢音ニテハ、いつ、しつ、はつ、きつ、じつトイヘリ、コレ呉音ノちハ、漢音

ニテハ、つトナリシモノナリ。右ノ如ク音ノ末ヲちトイヘルコトハ、呉音ニテモ甚ダ多カラザレドモ、ソノ普通ニ用キラルルモノ、ナホ左ノ數字アリ。

例

勿（モチ）―　律（リチ）―義　節（セチ）―會　達（タチ）公―　筆（ヒチ）―　渇（カチ）消―

結（ケチ）―願　纈（ケチ）纐―　越（エチ）―前 ―後　越（ヲチ）―度　逸（イチ）―物　埒（ラチ）不―

質（シチ）　鉢（ハチ）　撥（バチ）　罰（バチ）　切（セチ）

呉音漢音既ニ行ハレタル後ニ於テ、宋（西暦紀元一千年頃）ヨリ以來、彼我僧侶ナドノ來往セシモノ、更ニ彼ノ邦ノ音ヲ傳ヘシモノアリ、是ヲ唐音ト云フ、唐代以後ニ於テモ、ナホソノ稱號ニ從ヒテ、支那ヲ唐ト稱セシヲ以テナリ。コノ中ニハ、彼ノ邦ニテ年代ヲ經ルニ隨ツテ變遷シタルモノモアルベク、又是ヨリ以前ニ傳リシ漢呉音トハ、地方ノ同ジカラザルニヨリテ異ナルモノモアルベシ。但シコノ種類ノ字音ハ、アル少數ノ文字ニ止リテ一般ニ用キタルニハ非

ズ。

例

行燈(アンドウ)　杏子(アンズ)　胡亂(ウロン)　孟浪(マンラン)　杜撰(ヅザン)　甲板(カンパン)

湯婆(タンポ)　緞子(ドンス)　蒲團(フトン)　餡(アン)　亭(チン)　鈴(リン)

近時、支那トノ交通頻繁ナルニ從ツテ、又支那今日ノ北京音ヲ傳ヘタルモノアリ、是ヲ支那音ト云フ。コノ種類ノ字音モ、亦支那ノ地名等ニ用ヰルノミニテ、多クハ行ハレズ。

例

上海(シヤンハイ)　芝罘(チーフー)　大沽(タークー)　牛莊(ニユーチヤン)　哈爾(ハル)賓

呉音、漢音、唐音、支那音ノ四音ハ、盡ク異ナルモノアリ、ソノ中二三ノ異ナルモノアリ、亦全ク異ナラザルモノアリ。

	京	經
呉音	キヤウ（—都、東—）	キヤウ（讀—、—文）
漢音	ケイ（—師、—城）	ケイ（—緯、—書）
唐音	キン（南—、東—）	キン（看—）
支那音	チン（北—）	チン。

行	和	明	東	看	來
ギヤウ（｜修、狀｜）	ワ（平｜、睦｜）	ミヤウ（｜日、燈｜）	トウ	カン	ライ
カウ（孝｜、李｜）	クワ（｜樂、混｜）	メイ（｜白、公｜）	トウ	カン	ライ
アン（｜在、｜宮）	ヲ（｜尙、｜闍陀）	ミン（｜朝）	トン（｜京）	カン	ライ
シンハン	ホー	ミン	トン（廣｜）	カン	ライ

字音ヲ正スニハ、古來韻鏡ノ學アリテ、三十六字母ト二百六韻トヲ合セテ音ヲ發シ、ソノ韻ノ種類ニヨリテ、內外四十三轉、十六通攝ニ分ツ等ノコトアレドモ、ソノ事專門ニ屬スルヲ以テ、今之ヲ省ク。

サレドモ普通ニ行ハルル假字反切ハ、極メテ簡單ナルモノニテ、五十音圖ヲ記憶セバ、何人ニテモ、之ヲ爲スコトヲ得ベシ、例ヘバ、字書ニ清親盈切トアルハ、親(シン)ハ父字ナリ、盈(エイ)ハ母子ナリ、母字ノア行第四列ノエ(盈)ヨリ、父字ノサ行第四列ノセニ反リテソノ音ノ

せヲ得、之ヲ母字ノ盈(エイ)ノ韻いニ合スレバせいトナル。又恥敕里切トアルハ、敕(チヨク)ハ父字ナリ里(リ)ハ母字ナリ、母字ノラ行第二列ノリ(里)ヨリ、父字ノタ行第二列ノチ(敕)ニ反リテ、ソノ音ノちヲ得、コレ母字ハ、リノ一音ニシテ、別ニソノ韻ヲ表スルモノナキヲ以テナリ。又情慈良切トアルハ、慈(ジ)ハ父字ナリ、良(リヤウ)ハ母字ナリ、母字ノラ行第二列ノリ(良)ヨリ、父字ノサ行第二列ノジ(慈)ニ反リテソノ音ノじヲ得、之ヲ母字ノ良ノ韻やうニ合スレバじやうトナル、コレソノ一斑ナリ。コノ法ヲ熟知スレバ、反切ニヨリテ字音ヲ知ルコトハ甚ダ容易ナリ。サレドモ稀ニハ本邦ノ呉音漢音ト合セザルモノモナキニ非ザレバ、必ズシモ深ク拘ルベキニ非ズ。

要スルニ字音ハ頗ル複雜ナルモノナレドモ、亦悉ク漫然トシテ統紀ナキモノニ非ズ。蓋シ六書中ニ於テ諧聲ハソノ大部分ヲ占メ、會意ニモ亦諧聲ヲ兼ネタルモノ尠カラザレバ、大概、一ノ字原ヲ知リテ、ソノ類ニヨリテ之ヲ推セバ、字音ヲ記憶スルコト甚ダ易シ、今ソノ一斑ヲ擧ゲテ之ヲ示スコト左ノ如シ。

工(コウ)　工ニ屬スル字ハ、カ行ノ音ナリ。　吳音ハく。
江(コウ)紅虹肛扛舡功巧攻項卭昂貢汞鴻控侯候喉
空(クウ)
恐(キヨウ)蛩跫

止(シ)　止ニ屬スル字ハ、サ行ノ音ナリ。
趾(シ)址徙此紫貲觜訾疵髭齒
些(サ)
柴(サイ)砦眥

非(ヒ)　非ニ屬スル字ハ、ハ行ノ音ナリ。
誹(ヒ)緋琲悱腓騑剕菲霏靡扉斐蜚悲匪篚
排(ハイ)徘俳輩裴

生(セイ)　生ニ屬スル字ハ、せいノ音ナリ。　吳音ハしやう。
性(セイ)牲星醒腥猩旌笙甥靑

旬(ジユン)　旬ニ屬スル字ハ、じゆんノ音ナリ。
洵(ジユン)詢恂殉徇狥荀筍

付（フ）ニ屬スル字ハ、ふノ音ナリ。

附（フ）駙鮒府腐符苻俯腑

コノ法ニヨリテ記憶スルトキハ、形體類似ノ文字ニシテ、字音ノ同ジカラザルモノヲ辨ズルモ、亦容易ナルコトハ、前章字體ノ條ニ於テ、既ニ推知セラルベシ。

漢字ニハ、又意義ノ異ナルニ從ツテ、ソノ音ヲ異ニスルモノアルコトハ、第一章轉注ノ處ニ於テ、既ニ之ヲ述ベタルガ如シ。本邦ニテハ嚴密ニ之ヲ守ルニ及バザレドモ、左ノ如キ普通語トナリタルモノハ、ソノ區別ヲ知ラザルベカラズ。

率　ソツ 統ー　リツ 利ー
樂　ガク 音ー　ラク 安ー
度　ド 法ー　タク 支ー
數　スウ ー學　サク 頻ー
說　セツ 學ー　ゼイ 遊ー
刺　シ 名ー　セキ ー客

興　コウ 中ー　キヨウ ー味
參　サン ー上　シン ー差
切　セツ 親ー　サイ 一ー
暴　バウ ー亂　バク ー露
畫　クワク 計ー　グワ 圖ー
殺　サツ 生ー　サイ 減ー

乾　ケン ー坤　カン ー燥
讀　トク ー書　トウ 句ー
易　エキ 貿ー　イ 容ー
出　シユツ ー張　スイ ー納
惡　アク 善ー　ヲ 憎ー
賁　ホン 虎ー　ヒ ー臨

右ノ外、祝ハはふりノ時ハしゆくニテ、いはふノ時ハしうナレドモ、今ハ祝儀ノ時ノミしうトイヒテ、祝文、祝賀ナドノ時ハ、しゆく

トイフコトトナレリ。コノ類ノコト、ナホ甚ダ多クシテ正シ難シ」。

字書ニ見エタル字音ト、今日普通ニ用ヰル音ト、同ジカラザルモノ數種アリ。

(一)立ハりふ、雜ハざふ、接攝ハ共ニせふナレドモ立（リツ）（｜府、憲｜）雜（ザツ）（｜混、誌｜）接（セツ）（｜應、待｜）攝（セツ）（兼｜、｜政）ト讀ミ、甲ハかふ、合恰ハ共ニがふ、法ハはふナレドモ、連聲ノ時ハ、甲（カツ）（｜子、｜胄）合（カツ）（｜戰、｜掌）恰（カツ）（｜好）法（ハツ）（｜被）等ノ如ク讀ムコトアリ、コレ入聲ノ文字ナルガ故ニ、音便ニテふヲつトイフコトアルナリ。

(二)輸ハしゆナレドモゆトナリ、淮ハくわいナレドモわいトナルガ如キハ、皆音ノ省カレタルモノナリ。

(三)石ハせきナレドモ、斛ノ字ト通ジテこくトナリ、喫ハげきナレドモ、吃ノ字ト通ジテきつトナリ、翕ハたふナレドモ、紮ノ字ト通ジテさつトナリ、這ハげんナレドモ、者ノ字ト通ジテしやトナルガ如キハ、皆假借ヨリ來レルモノナリ。

以上ハ、ミナソレぐ＼ノ理由アリテ、ソノ音ノ變ゼシモノニテ、誤謬ニハ非ザルナリ。其他、源（グエン）ヲげんトシ、貴（クヰ）ヲきトスルガ如ク、拗音

ヲ直音ニ轉ゼシモノハ甚ダ多ケレドモ、普通ノ字書ニハ、ソノ原音ヲ載セザレバ、今之ヲ略ス。

漢字ニハ、音ノ外ニ訓アリ、訓トハ漢字ヲ國語ニ譯シテ讀ミタルモノナリ、故ニ又訓讀トモイフ。コノ訓ヲ附セシコトハ、始メテ漢字ヲ讀ミ、ソノ字義ヲ譯セシヨリ以來、數十人ノ手ヲ借リ、數十百年ヲ經テ、漸次ニ定マリシモノニテ、一人一代ニ成リシモノニ非ザレバ、ソノ人ソノ時ヲ指定スルコト能ハザルナリ。字訓ハ、ヨク漢字ノ本義ヲ繹ネテ、適當ニ國語ヲ以テ譯シタルモノナレバ、是ニヨリテ漢字ノ意義ヲ解スルコトヲ得ベク、又我ガ邦ノ言ト事トヲ記スコトヲ得ベシ。中ニハ漢字ノ本義ニ拘ラズ、他ノ意義ニ轉ジテ用キシコトアリ、又聊カ誤譯セシコトモナキニ非ザレドモ、習慣ノ久シキ、自然ニ確定スルニ至レリ。訓ニハ、正訓アリ、意訓アリ正訓トハ、ソノ字ノ本義ノママニ國訓ヲ附シタルモノニテ、之ヲ分チテ二類トス、第一ヲ一字ノ正訓トシ、第二ヲ二字ノ正訓トス。

日(ヒ)　月(ツキ)　山(ヤマ)　川(カハ)　草(クサ)　木(キ)　鳥(トリ)　獸(ケモノ)

ノ如キハ、第一類ニ屬スルモノニテ、コレ字訓ノ正則ナルモノナリ。

從弟(イトコ)　伯父(ヲヂ)　叔母(ヲバ)　海苔(ノリ)　刷毛(ハケ)　所以(ユヱン)　私語(サヽヤク)　加之(シカノミナラズ)

ノ如キハ、第二類ニ屬スルモノナリ。蓋シ一ノ國語ニ、一字ノ漢字ヲ當ツルモ、二字ノ漢字ヲ當ツルモ、ソノ適當ナルモノニ於テハ、固ヨリ異ナルコトナケレバ、亦正訓トイハザルベカラズ。近來、漢字ニ西洋語ノ訓ヲ附スルモノアリ。

隧道(トンネル)　燐寸(マッチ)　喞筒(ポンプ)　麵包(パン)

ノ如キ是ナリ、コレ亦正訓ノ第二類ニ屬スルモノナリ。

意訓トハ、ソノ字ノ本義ニアラザレドモ、意ヲ以テ國訓ヲ附シタルモノニテ、之ヲ分チテ二類トス、第一ヲ一字ノ意訓トシ第二ヲ二字ノ意訓トス。

子(ネ)　丑(ウシ)　寅(トラ)　卯(ウ)　辰(タツ)　巳(ミ)　午(ウマ)　未(ヒツジ)　申(サル)　酉(トリ)　戌(イヌ)　亥(ヰ)

ノ如キハ第一類ニ屬スルモノナリ、十二支ハモト動物ノ名ニ非

ザレドモ、後ニ動物ニ配當セシニヨリテ、ねうし、とら、うノ如キ動物ノ訓ヲ附スルコトトナレリ。近時ニ至リテ樺太ノ樺ヲからト讀ムガ如キモ亦コノ類ナリ。

草臥(クタビレ)　七夕(タナバタ)　團扇(ウチハ)

流石(サスガニ)　五月蠅(ウルサシ)

ノ如キハ第二類ニ屬スルモノナリ、コレたなばた(棚機)トイヘル國語ト、七夕トイヘル漢語トハ、全ク同ジキモノニ非ズ、うちは(打羽)トイヘル國語ト、團扇トイヘルコトトハ、異ナリタルモノナレドモ、大概相似タルヨリ、意ヲ以テ之ヲ當テタルモノニテ、ソノ間多少ノ逕庭ナキコト能ハザルモノナリ。

又飛鳥(トブトリ)ノ明日香(アスカ)トイヘルヨリ、飛鳥ノ字ヲあすかト讀ミ、春日(ハルヒ)ノ加須賀トイヘルヨリ、春日ノ字ヲかすがト讀ミタルガ如ク、枕詞ノ字ヲ直チニソノ地名ニ當テテ讀ミタルモ、亦意訓ノ類ナルベシ。

字訓ハ、モト國語ヲ以テ漢字ヲ譯シタルモノナレドモ、マタ漢字

若シクハ漢字ノ注ナドニヨリテ、國語ヲ作リシコトモアリ。例ヘバ、屍ハ死尸ノ二字ヲ合セタルヨリシテ、しかばねノ語ヲ作リ、掌ノ字ノ注ニ手心也トアルニヨリテ、たなごころノ語ヲ作リシガ如キモノハ皆コノ類ナルベシ。

字音ハ漢語ニシテ、字訓ハ國語ナリ、故ニ音ト訓トノ別ヲ知ラザルベカラズ。音訓共ニ一音ナルモノ、若シクハ音訓ノ孰レカ一音ナルモノハ、尤モ混ジ易キモノナリ。サレドモ音訓共ニ一音ナラザルモノニモ、亦混ズルコトナキニ非ズ。

例　（右ハ音　左ハ訓）

（一）
戸（コ／ト、ヘ）　矢（シ／ヤ）　兒（ジ／コ）　子（シ／コ、ネ）　齒（シ／ハ）　之（シ／ノ）　野（ヤ／ノ）

尾（ビ／ヲ）　箕（キ／ミ）　荷（カ／ニ）　砥（シ／ト）　羽（ウ／ハ）　巳（シ／ミ）　家（カ、ケ／ヤ）

（二）
井（セイ／ヰ）　世（セイ／ヨ）　名（メイ／ナ）　柄（ヘイ／エ）　瀬（ライ／セ）　巣（サウ／ス）　藻（サウ／モ）

喪（サウ／モ）　乳（ニウ／チ）　等（トウ／ラ）　湯（タウ／ユ）　躬（キウ／ミ）　木（ボク／キ、コ）　屋（ヲク／ヤ）

津（シン／ツ）　身（シン／ミ）　藺（リン／ヰ）　輪（リン／ワ）　音（オン／ネ）　男（ダン／ヲ）　箭（セン／ヤ）

田（デン／タ）　穂（スヰ／ホ）　葉（エフ／ハ）　火（クワ／ヒ）　手（シユ／テ）　猪（チヨ／ヰ）

小（シヤウ・コ、チ）　裳（シヤウ・モ）　城（ジヤウ・キ）　場（ヂヤウ・バ）　出（シユツ・デ）

(三)市（シ・イチ）　幾（キ・イク）

(四)灰（クワイ・ハヒ）　關（クワン・セキ）　夕（セキ・ユフ）　立（リフ・タツ）　請（セイ・コフ）

右ハ大概字訓ノ字音ニ混ジ易キモノナリ。

又字訓ノ如クニシテ、實ハ字音ナルモノアレドモ、今ハ殆ド字訓ノ如ク用ヰラルルコトアリ。

例

繪（エ）　畫（エ）　洲（ス）　死（シ）

梅（ウメ）　馬（ウマ）（むめ、むま、トモ云フ、むト云ヒ、うト云フハ、皆後ニ添ハリタルモノナリ。）

錢（ゼニ）　蟬（セミ）　頓（トミ）（にト云ヒ、みト云フハ、皆ソノ音ノ轉ジタルモノナリ。）

右等ノ中ニハ、漢字ノ傳來ニヨリテ起リシ語モアルベク、又漢字傳來以前ニ於ケル本邦ノ言語ト、漢字ノ音ト自然ニ符合セシモノモアルベケレバ、字訓トシテ用ヰルモ妨ナキモノアリ。コノ類ノ語、ナホ甚ダ多カルベケレドモ、今日ハソノ説未ダ定マラザルモノアレバ之ヲ略ス。

又錢蟬ナドノ如ク字音ノ轉ゼツコトハ、地名、物名等ノ熟字ニハ往往之アリ。

例

信濃（シナ） 因幡（イナ） 員辨（キナベ） 引佐（イナ）
難波（ナニ） 乙訓（クニ） 遠敷（オニフ） 柴苑（オニ）
男信（ナマシナ） 伊參（サマ）
印南（イナミ） 燈心（シミ） 汗衫（カザミ）

右ハ今日普通ニハんノ音ナレドモ原音ノぬガなにトナリむガまみトナリシモノナリコノ他、秩父ノ秩（チツ）ヲちちトシ、安積ノ積（シヤク）ヲさかトシ、佐伯ノ伯（ハク）ヲへきトスルノ類、或ハ奇異ナルガ如キモノナキニ非ザレドモ、皆字音ノ轉ジタルモノナリ。

音ト訓トノ別アルコト、大略此ノ如クナレバ、漢語ノ熟字ハ、音讀スル時ハ、二字共ニ音讀シ、訓讀スルトキハ、二字共ニ訓讀スベシ。例ヘバ、弓矢ハ音讀スルトキハ、きゆうしナリ、訓讀スルトキハ、ゆみやナリ、きゆうやトハ讀ムベカラズ。タダ國語ト漢語ト連合シ

テ熟字トナルトキハ、音訓交ヘ讀ムコトアリ、敷地役場ノ類是ナリ。又正則ニ非ズシテ、音訓交ヘ讀ムコトアリ、音ト訓トヲ合セタルヲ重箱讀、又ハ合羽讀ト云フ、團子、出立ノ類是ナリ、訓ト音トヲ合セタルヲ、湯桶讀トイフ、小僧、身分ノ類是ナリ、コレ正シキコトニハ非ザレドモ、習慣アルモノハ、亦從ハザルベカラズ。

参考書

漢字三音考（本居宣長）　字音假字用格（同上）　地名字音轉用例（同上）　磨光韻鏡（僧文雄）　漢呉音圖（太田方）　倭訓栞（谷川士淸）　音韻假字用例（白井寛蔭）　廣日本文典別記（大槻文彦）　康熙字典　小學考（淸謝啓昆）

第四　熟字

漢字ノ二字以上連合シテ、一語ノ意義ヲナスモノヲ熟字ト云フ。

熟字ニハ、各自獨立ニシテ共ニ主トナルモノアリ、規矩、性情、左右、草木ノ類、是ナリ、下ノ字ヲ主トシ、上ノ字ヲ從トスルモノアリ、美人、老媼、淺瀬、黒雲ノ類、是ナリ、上ノ字ヲ主トシ、下ノ字ヲ從トスルモノアリ、漠然、溫乎、躍如、卒爾ノ類、是ナリ。

同一ノ文字ヲ疊用スルニ、事事、物物、年年、歳歳、又ハ山山、川川、津津浦浦ナドノ如ク、名詞ヲ疊用スルコトアリ、赫赫、浩浩、永永、遠遠、戰戰、兢兢、靜靜、態態、ナドノ如ク、形容詞副詞ヲ疊用スルコトアリ、ソノ疊用スルモノハ、或ハ事物ノ數多キヲ示シ、或ハ共ニ然ルヲ示シ、或ハソノ意ヲ强ムルコトアリ。

要スルニ、數字ヲ連合シテ熟字トナス時ハ、ソノ文字ハ、各自ノ意義ニヨリテ功用ヲナスモノナレバ、之ヲ分チテ一字トシテ用ヰルモ、ソノ意義ハ異ナラザルナリ。

タダ緩急ハ、モト緩ト急トノ義ナレドモ、甚ダ急ナルノ意ニ用ヰ、多少ハ、モト多ト少トノ義ナレドモ、すこしノ意ニ用ヰ、加減ハ、モト加ト減トノ義ナレドモ、減ズルノ意ニ用ヰ、瑕瑾ハ、モト瑕(キズ)ト瑾(美玉)トノ義ナレドモ。きずノ意ニ用ヰルガ如キハ、聊カ異例ニ屬スルモノナリ。

又瞞著、視著ノ著ノ字、扇子、金子ノ子ノ字、忙殺、惱殺ノ殺ノ字、取極、取紛ノ取ノ字、打續、打聞ノ打ノ字ノ如キハ、皆意味ナキモノナリ。」

本邦ニテ普通ニ用ヰル熟字ノ中ニ於テ、特殊ノ用例アルモノ尠カラズ。

同一ノ熟字ニシテ、ソノ讀方ノ異ナルニ因ツテ、意義ノ異ナルモノ、左ノ四類アリ。

例

(一) 工夫（コウフウ／クフウ）　丈夫（ヂヤウフ／ヂヤウブ）　文書（ブンシヨ／モンジヨ）

利益（リエキ／リヤク）　十分（ジフブン／ジツプン）　分別（ブンベツ／フンベツ）

右ハ同ジク音讀ナレドモ、ソノ讀方ニヨリテ、意義ノ異ナ

ルモノナリ。

(二) 端書（ハシガキ・ハガキ）　見合（ミアヒ・ミアハセ）　預主（アヅカリヌシ・アヅケヌシ）

手當（テアテ・テアタリ）　手向（タムケ・テムカヒ）　手付（テツケ・テツキ）

右ハ同ジク訓讀ナレドモ、ソノ讀方ニヨリテ、意義ノ異ナルモノナリ。

(三) 見物（ケンブツ・ミモノ）　書物（シヨモツ・カキモノ）　戸口（コウコウ・トグチ）

一切（イツサイ・ヒトキレ）　間數（ケンスウ・マカズ）　仲人（チウニン・ナカウド）

御前（ゴゼン・オマヘ）　唐紙（タウシ・カラカミ）　目下（モクカ・メシタ）

代物（ダイモツ・シロモノ）　鳥目（テウモク・トリメ）　身代（シンダイ・ミガハリ）

右ハ音讀ト訓讀トニヨリテ、意義ノ異ナルモノナリ。

(四) 作物（サクモツ・サクモノ）　讀本（トクホン・ヨミホン）　可成（ナルベク・カナリ）

出立（イデタチ・シユツタツ）　天窓（アタマ・テンマド）

右ハ音讀、若シクハ訓讀ト、音訓混讀トニヨリテ意義ノ異ナルモノナリ。

同字同音ニシテ、其ノ義ヲ轉ジテ二樣ニ用ヰラルルモノアリ。

例　（右ハ原義　左ハ轉用ノ義）

留守　不在ヲ守ル。／不在。
遠慮　遠キ慮。／人ニ對シテ控目ニス。
稽古　古ヲ考フ。／修學。
料理　ハカリヲサム。／割烹。
人間　世間。／ヒト。
結構　ムスビカマフ。／佳美。
狼藉　取散ラシテアルコト。／亂暴。
接待　客ヲアツカヒモテナス。／施與。
世事　世ノ中ノ事。／世事ナド話シテヨクアシラフコト。
運動　身體ヲ動カス。／事ヲナサントシテ奔走ス。
意見　心ニ思フ所。／意見ヲ述ベテ警ムルコト。
當時　ソノカミ。／差當リタル今ノ時。

ソノ義ヲ他ノ近似セル意味ニ轉用スルコトアリテ、ソノ轉用セラレタル意義ノ方ノミ廣ク行ハレテ、原義ハ殆ド消滅セシガ如キモノアリ。

例　（右ハ原義　左ハ轉用ノ義）

注文　物ヲ誂ヘ作ラスルコトヲ注シルセル書付。／物ヲ誂ヘ作ラスルコト。
利口　巧ニ物言フ。／怜悧ナルコト。
道具　ソノ道具ニ用キル具。／一切ノ器具ノ稱。
道樂　ソノ道ヲ學ビテ耽リ樂シム。／惡シキ遊ビニ耽ル。
勘辨　勘ヘ辨フ。／他ノ罪ヲ免ズ。
吟味　詩歌ヲ吟ジ味フ。／善ク調ベタダス。
旅籠　旅行ニ馬ノ食ヲ盛ル籠。／旅人ヲ宿シ、或ハ其ノ食事ヲマカナフヲ業トスルコト。
普請　僧家ニテ普ク諸人ニ請ヒテ造營ヲ爲ス。／一切ノ土木ノ事。
馳走　饗應ノ爲ニ奔走ス。／饗應。

轉用ノ熟字ニハ、三轉四轉シテ、原義ヲ去ルコト甚ダ遠キモノアリ。例ヘバ、案内ハ、モト文案ノ内ノ事ノ意ナリ、轉ジテ物事ノ内情ノ樣子トナリ、又轉ジテ土地ノ樣子ヲ知リテ嚮導スルコトトナリ、又轉ジテ通知スルコトトナレルガ如キ、是ナリ、コノ類ノコト、ナホ甚ダ多シ。

漢字ニヨリテ音讀スレドモ、全ク本邦ニテ作レル熟字ニテ、支那人ニハ解セラレザルモノアリ。コノ類ノ語ノ普通ニ用キラルルモノ尠カラズト雖モ、大略、左ノ二種ニ分ツベシ。

例

(一) 立腹（リツプク） ハラダツ。　物騷（ブツサウ） モノサワガシ。　出張（シユツチヤウ） デバル。　澁面（ジフメン） シブツラ。

出來（シユツライ） イデキタル。　同斷（ドウダン） 同ジ理（コトワリ）ノ借字。　尾籠（ビロウ） ヲコ（痴）ノ借字。　惡口（アクコウ） ワルクチ。

右ハ國語ニ漢字ヲ當テタルヲ、マタ音讀シタルモノナリ。

(二) 朝敵 朝家ニ叛ク敵。　仁免 アハレミテユルス。　心配 ココロヅカヒ。　臆面 臆スル面色。

殘念 念ノ殘ルコト。　運賃 運送ノ賃金。　渡世 世ヲ渡ル生業。　難儀 難澁ナル事柄。

番頭 商家ノ召仕ノカシラ。　籠城 城ニ籠ル。　再縁 再ビ縁組ス。　和談 和睦ノ相談。

右ハ漢字ノ意義ニ本ヅキテ、別ニ作リタルモノナリ。

近時ノ熟字ニテ、改良、洋行、動議、遠足ナドハ、皆コノ類ニ屬スルモノナリ。

動植物ノ名稱ニハ、支那ノ熟字ヲ用ヰテ、ソノ意義ヲ誤リシモノアリ。

例　（右ハ漢字ノ本義　左ハ本邦誤用ノ義、括弧内ニアルハ漢字ノ本名）

鵁鶄　チシドリノ類／なしどり（鸂鶒）
斑鳩　ズズカケバト／いかるが（桑鳸）
杜若　ヤブメウガ／かきつばた（燕子花）
款冬　フキ／やまぶき（棣棠花）
茱萸　和名ナシ／ぐみ（胡頽子又ハ木半夏）

近時ニ至リテ、新熟字ノ出ヅルコトハ、日ニ盛ナルガ如シ、蓋シ社會ノ益、發達シ、事物ノ益、複雜ニ赴クニ從ヒテ、舊來ノ熟字ノミニテハ、ソノ用ヲ辨ズルニ足ラザルコトモアレバ、新熟字ノ必要ナルコトハ勿論ナリ。サレドモ新ニ熟字ヲ作ラントスルモノハ、成ルベク漢字ノ本義ニヨリ、穩當ナル用法ニ從フベシ。徒ラニ濫造ヲ事トシテ、人ノ耳目ヲ迷ハスガ如キハ、害アリテ益ナキモノナ

り。

參考書

箋注倭名抄（源順・狩谷望之）　廣日本文典（大槻文彦）　言海（同上）　漢文典（兒島獻吉郎）　東語正規（清唐寳鍔、戢翼翬）　和文奇字解（清陶珉）

第五　本邦假借字

支那ニ於ケル假借ノコトハ、既ニ第一章六書ノ條下ニ於テ之ヲ述ベタリ、本邦ニ於テモ、記紀萬葉以來、假借字ヲ用ヰタルコト甚ダ多シ。

蓋シ廣キ意味ニテ之ヲ言ヘバ、假名モ亦假借字ナリ。サレドモ古事記、日本紀ニテハ、歌詞又ハ訓注等ニ、字訓ヲ用ヰタルコトナケレバ、字音ナルヲ假名トイヒ、字訓ナルヲ假借字トイヒテ、之ヲ區別スルコトヲ得レドモ、萬葉集以下ニ至リテハ、字訓ヲ字音ノ假名ト同一ニ用ヰシコトアリ。且、片假名、平假名ノ出ヅルニ及ビテハ、ソノ文字ニモ字訓ヲ用ヰシモノアレバ、後世ニテハ記紀ノ區別ノ如クナルコト能ハザルモノアリ。

今、記紀萬葉等ニ於ケル假借ノ例、一二ヲ擧ゲテ之ヲ示サンニ、記紀ニ見エタル月讀神ノ讀、(夜持ノ義)綿津見神ノ綿、(海ノ義)思金神ノ金、(兼ノ義)天沼矛ノ沼、(瓊ノ義ニテ玉ナリ)堅洲國ノ堅洲、(片隅ノ義)瑞穗國ノ瑞(ミヅ〱シキノ義)ノ如キ

ハ、皆假借字ヲ用ヰタルモノナレドモ、之ヲ讀ムモノマタ奇異ノ感ヲ生ゼズ。サレドモ萬葉集ニ至リテハ、苔(ノリ)ニ乘、松(マツ)ニ待、寐(イネ)ニ稻、避(サケ)ニ酒、有(アリ)ニ蟻、無(ナシ)ニ梨ノ如キ名詞動詞ノミナラズ、助動詞又ハ助詞ニ於テモ、つるニ鶴、にしニ西、ましニ增、益、たにニ谷、にはニ庭ノ如キ字ヲ用ヰ、或ハ歎かんヲ歎敢、有けんヲ有險、還りこんヲ還金、知さんヲ知三ノ如ク書スルコトモアリテ、假借字ノ用ヰラルル範圍ハ、極メテ廣漠ニシテ際涯ナシト云フベシ。

要スルニ古代ニ於ケル假借字ニテ、萬葉ノ例ノ如キハ、妄リニ倣フコト能ハズト雖モ、神名、國名、地名等ニ於テ、既ニ一般ノ人ノ耳目ニ慣レタルモノハ、固ヨリ用ヰザルベカラズ。前ニ擧ゲタル月讀神、瑞穗國ノ如キハ言フマデモナク、國名、地名等ニハ、假借字ヲ用ヰルコト頗ル多ケレドモ、武藏、相模、駿河、對馬ノ如キ、愛知、伊丹、宗像、敦賀ノ如キ、今日ニ於テハ固ヨリ普通ノコトニシテ、毫モ怪シムベキモノニ非ザルナリ。

ソレ記紀ニ於ケル假名ト假借字トノ區別ハ、萬葉以下ニ於テハ、

既ニ行ハレザルノミナラズ、假名ニ於テ片假名、平假名ノ字體ノ別ニ定マリシ上ハ、漢字ノ本義ニ拘ラズ、タダソノ呼聲ヲ用ヰシモノハ、皆假借字トイフコトヲ得ベシ。サレバ後世ノ假借字ニハ、ソノ音ヲ假借スルモノアリ、ソノ訓ヲ假借スルモノアリ、音訓ヲ雑ヘテ假借スルモノアリ。漢字ノ一字ヲ假借シテ一語ヲ表スルモノアリ、二字以上ヲ假借シテ一語ヲ表スルモノアリ、畢竟一時ノ便宜ノ爲メニ、自由ニ文字ヲ當テ用ヰシモノニテ、所謂當字ナレバ、甚ダ奇怪ナルモノモ少カラズ。殊ニ近時ニ於ケル假借字ハ、ソノ濫雑尤モ甚ダシケレバ、斟酌シテ之ヲ用ヰザルベカラズ、今左ニソノ例ヲ示スベシ。

穴　あな(感)
。兼　かぬ(動)讀ミ—、致シ—、
。兼　かねて(副)豫テノ義
。儀　ぎ(名)左様ノ—、私—、
。吳　くる(動)

。認　したゝむ(動)書面ヲ—、
粋　すい(名)
玉　たまふ(動)
詠　ながむ(動)眺ムノ義
墓ナシ　はかなし(形)

升　ます(動)

床し　ゆかし(形)

以上ハ漢字ノ一字ヲ借リテ、一語ヲ表スルモノナリ。籾ハ糅ノ一體ナル粈ヨリ誤リシモノナレバ、雑糅ノ義ヨリもみト讀ムニヨリテ、ソノ訓ヲ借リテもみ(穀)ノ義トナシシモノナラントイヘバ、亦コノ類ニ屬スベシ。

淺墓ニ　あさはかに(副)
淺間シ　あさまし(形)
○天晴　あつぱれ(感)
穴賢　あなかしこ(句)
穴勝　あながち(副)
○阿房　あはう(名)
○間柄　あひだがら(名)
荒增　あらまし(副)
浦山敷　うらやましく(形)

奥床シ　おくゆかし(形)
○覺束ナシ　おぼつかなし(形)
可愛想　かはいさう(名)
可愛ラシ　かはゆらし(形)
○甲斐　かひ(名)
○甲斐ナシ　かひなし(形)
頑丈、岩疊　がんじやう(名)
箇樣ニ　かやうに(副)
瓦落離　がらりと(副)

○急度、屹度　きつと(副)
○仰仰シ　ぎやう／＼し(形)
○仰山　ぎやうさん(名)
具合、工合　ぐあひ(名)
愚圖愚圖　ぐづ／＼(副)
○吳吳　くれ／＼(副)
劍突　けんつく(名)
劍呑、險呑　けんのん(名)
胡痲化、誤魔化　ごまかす(動)
察當　さつたう(名)
薩張　さつぱり(副)
○沙汰　さた(名)
叉手　さて(副)
○左程　さほど(接)
○左樣　さやう(接)

○乍去　さりながら(接)
○去程ニ　さるほどに(接)
○去共　されども(接)
鹿爪ラシ　しかつめらし(形)
○仕舞　しまひ(名、動)
○酒蛙酒蛙　しやあ／＼(副)
○穴談　じようだん(名)
○洒落　しやれ(名)
○如オナシ　じよさいなし(形)
素敵、素的　すてきに(副)
素破　すは(感)
素破拔　すぱぬく(動)
○世話　せわ(名)——役、——掛
駄駄　だだ(名)
○達而　たつて(副)

○頼母敷　たのもしく(形)
○駄目　だめ(名)
鱈腹　たらふく(副)
地團太　ぢだんだ(名)
○丁度　ちようど(副)
猪口才　ちよこざい(名)
鳥渡　ちよつと(副)
○都合　つがふ(名)——次第
○辻褄　つじつま(名)
○都度　つど(副)
圖太シ　づぶとし(形)
○兎角　とかく(副)
突飛　とつぴ(名)
頓狂、頓怯　とんきよう(名)
頓痴氣　とんちき(名)

頓珍漢　とんちんかん(名)
頓著　とんちやく(名)
○中中　なか〳〵(副)
○何卒　なにとぞ(副)
呑氣　のんき(名)
野呂間　のろま(名)
○馬鹿　ばか(名)
果敢ナシ　はかなし(形)
○馬鹿ラシ　ばからし(形)
派手　はで(名)
巫山戯　ふざける(動)
不束　ふつゝかに(副)
○振舞　ふるまひ(名、動)
變手古、變挺　へんてこに(副)
篦棒　べらぼう(名)

眞逆	まさか(副)
間敷	まじく(助動)
萬更、滿更	まんざら(副)
○見舞	みまひ(名、動)
無駄	むだ(名)
○無體	むたい(名)
無茶苦茶	むちやくちや(名)
六ケ敷	むづかしく(形)
無鐵砲	むてつぽう(名)
無暗ニ	むやみに(副)
○銘銘	めい〳〵(副)
滅茶苦茶	めちやくちや(名)
滅茶滅茶	めちや〳〵(名)
滅多に	めつたに(副)
○目出度、芽出度	めでたし(形)
○面倒	めんだう(名)
○勿體	もつたい(名)
八釜シ	やかまし(形)
矢鱈	やたらに(副)
躍起	やつきと(副)
○矢張	やはり(副)
野暮	やぼ(名)
野郎	やらう(名)
由由シ	ゆゆし(形)
亂痴氣	らんちき(名)
○嗚呼ガマシ	おこがまし(形)
腕白	わんぱく(名)

以上ハ漢字ノ二字以上ヲ借リテ、一語ヲ表スルモノナリ。

右ノ中ニ於テ、。標ヲ附シタルガ如キ、慣用ノ廣ク且久シキモノハ、用ヰルモ妨ナシ。コノ他、錠、賤機、十露盤ナドノ如キ有形名詞ニ、假借字ヲ用ヰルコトアレドモ、甚ダ多カラズ。思フニ近時ノ小説雜誌ナドニ於テ用ヰル假借字ハ、日ニ増加スルガ如クナレドモ、悉ク遵用スベキニ非ズ。況ヤ正當ナル文字ヲ知ラズシテ、妄リニ假借字ヲ用ヰルコトハ、意義明瞭ナラズシテ、誤解ヲ來スノ恐アレバ尤モ愼ムベキナリ。

参考書

古事記傳（太安萬侶、本居宣長）　日本書紀（舍人親王）　萬葉集古義（鹿持雅澄）
言葉の泉（落合直文）　言海　字體考

第六　本邦製作字

本邦ニテ文字ヲ作リシコトハ、日本書紀ニ、天武帝、白鳳十一年、境部、連石積等ニ命ジテ、新字一部四十四卷ヲ造ラシムトアリテ、釋日本紀ニハ、コノ書、今圖書寮ニアリ、ソノ體、頗ル梵字ニ似タリトアレドモ、當時ハ、漢字ノ外ニ於テ、別ニ梵字ニ似タル字ヲ作ルベキ筈モナク、又石積ハ留學生トシテ、十餘年間、唐ニアリシモノナレバ、ソノ作リシ新字ハ、必ズ漢字ノ種類ノモノナラザルベカラズ。

蓋シ天武帝ノ時ハ、漢字ノ行ハレシヨリ、既ニ數百年ヲ經テ、漸クソノ用法ニ慣レタリト雖モ、鳥獸蟲魚草木等ノ如キハ、適當ナル漢字ノ詳ナラザルモノモアルベク、又彼此事物ノ同ジカラザルコトモアリテ、舊來ノ漢字ノミニテハ、適合セザルコトモアレバ、更ニ新字ヲ作リテ、ソノ缺陷ヲ補ハザルベカラザルノ必要アリテ、コノ擧ニ出デシナルベシ。

サレバコノ時ノ新字ハ、新ニソノ字體ヲ創メシモノモアルベク舊來ノ漢字ニ就キテ、ソノ體ヲ變ゼシモノモアルベク、又漢字ニソノ體アレドモ、別ニ意ヲ以テ義ヲ附シタルモノモアルベケレドモ、大體ニ於テ、漢字ニ倣ヒシモノナルコトハ明ラカナリ。ソノ書四十四卷トイヘバ、ソノ字數ハ頗ル衆キモノナルベシ。今日存在スルモノニテハ、新撰字鏡(卷十二本)ノ中ノ小學篇字トイヘルモノ、又ハ字鏡集ニ見エタル異體文字ノ或部分ハ、コノ時ノ作ナルベケレドモ、ソノ不便ナルモノハ、後世ニ使用セラレザルモノ多シ。今日行ハルル本邦字ハ、コノ時ノ製作ニ係ルモノモアルベク、又コノ後ニ出デシモノモ尠カラザルベシ。サレドモコノ後ノ作者ハ詳ナラズ。杣ノ字ハ、弘仁中、山田福吉ト云フ人ノ作レリトノ說アレドモ、ソレヨリ以前ノモノニモ見エタリトイヘバ、必ズシモ然ラザルニ似タリ。

要スルニ、本邦字ハ、ソノ由來スル所甚ダ舊キモノアリ、又近世ニ出デタルモノモアレドモ、一概ニ俗字トシテ排斥スベキニ非ズ、

ソノ便利ナルモノハ、之ヲ用ヰルモ固ヨリ妨ナキナリ、今之ヲ分チテ四種トス。

第一ハ、本邦人ノ漢字ニ倣ヒテ、新ニソノ字體ヲ作リシモノナリ。

例

俤おもかげ(人ノ弟ハ兄ノ面影ノ存スルモノ)

働はたらく(人動ク)　凩こがらし(風、木ヲ吹ク)

凪なぎ(風止ム)　峠たうげ(山ノ上リ下ル處)

叺かます(口アリテ物ヲ入ルルモノ)噺はなし(口ヨリ新シク出スモノ)

榊さかき(神事ニ用ヰル木)　樫かし(堅キ木)

杣そま(山ノ材木ヲ取ル處)　枡ます(木ニテ作リタル升)

椛もみぢ(木ノ色ヅキタルモノ)　樒しきみ(佛事ニ用井ル木)

栂とが 神武紀ニ見エタル母木邑(オモキノサト)ノ故事ニヨリテ作レリトノ説アレドモ疑ハシ。　杤、栃とち(未詳)

梺ふもと(山林ノ下ノ處)

毟むしる(毛ヲ少クス)

畑はた(草ヲ燒キテ種ヲ蒔キツクル田)

畠はたけ/はた（白ク乾キタル田）コノ字ハ、支那ノ文字ナリトノ説アレドモ、倭名抄ニ讀捜神記ヲ引キタルハ、白田ノ二字ニテ、畠ノ字ニ非ズ、本邦ニテモ初ハ白田ノ二字ナリシガ後ニ至リテ之ヲ合セテ畠ノ字トナシシナリ。

恷こらふ（心ヲ永クス）

粩かうち（米ノ花ノ如クナルモノ）

褍たすき（衣ヲ擧グルモノ）襷ノ誤ナルベシトノ説アレドモ、必ズシモ然ラザルニ似タリ。

𨀉しかと（タシカニ定ム）

躾しつけ（身ヲ美クス）　軈やがて（身ニ應ジテナス）

辷すべる（一ノ字ノ如ク障リナク行ク）

込こむ（送リ入ル）

辻つじ（十ノ字ノ如ク路ノ縦横ニ通ジタル處）

遖あつばれ（南方ニ向ヘバ明ラカナルノ意ニテ天晴同ジ）

迚とても/とて（トテモカクテモトイヒテ中間ニ往來ス）

鎹かすがひ（金ヲツボノ中ニ送リ込ム）

鑓やり（金ニテ作リタル突キ遣ルモノ）

鋲びやう（兵ノ字ノ音）

閊つかふ（門ノ前ニ山アリテ妨トナル）

鞆とも(革ニ火ノ模樣ヲ書キタルモノ)
颪おろし(山ヨリ吹下ス風)
鱈たら(雪候ノ魚)　　鰯いわし(弱キ魚)
鰆さはら(春ニ多キ魚)
鳰にほ(水中ニ入ル鳥)　　鴫しぎ(田ニ居ル鳥)

是等ノ字ハ、大概會意ヨリ成リシモノニテ、ソノ訓アリテ音ナキハ、本邦製作字ノ正體ナリ。然ルニ字鏡集ニハ、杣ニへん、畠ニはく、軈ニよふ、鰯ニじやく、鴫ニでんノ音アレドモ、恐ラクハ世間ニ通行セシモノニハ非ズ。タダ鋲ノ字ノ兵ノ音ヲ取リシハ、ソノ後世ニ出デシガ爲メナルベシ。又働ノ字ハ、モト音ナカリシガ、近時ニ至リテ、別働隊、自働電話、又ハ勞働ナドノ如ク用ヰテ、どうノ音ヲ附スルコトトナレリ。

又二合字ニテ、
麿まろ　　杢もく
ノ如キハ、二字ヲ合セテ、ソノ音ノママニ讀ミタルモノナリ。(粂枉槇ノ如キ)

モ同例ナレドモ、漢字ニソノ體アレバ、次條ニ出ス。）

以上ハソノ製作ノ法ニ於テ、多少ノ異同アレドモ、皆支那ノ書ニ見エザルモノニテ、純然タル本邦字ナリ。

第二ハ、漢字ニソノ體アリテ、支那ノ書ニモ見エタルモノナレドモ、其ノ字ノ有無、意義ノ如何ニ拘ラズ、本邦ニテ別ニ意ヲ以テ定メタルモノニテ、凡ソ左ノ二類アリ。

例

（一）

右ハ漢字ノ原義
左ハ本邦制定ノ義

偲　相責ム。しのぶ（人ノ思フコト）
咄　呵ル。はなし（口ヨリ出ヅルモノ）
嘸　精明ナラズ。さぞ（他ニ言フベキコトナシ）
粂　粢ト同ジ。くめ（久米）
掟　揮ヒ張ル。おきて（手ヲ以テ定メタルコト）
柾　柩ト同ジ。まさき（正木）
椿　杶ト同ジ、樗ニ似タルモノ。つばき（春ニ花サク木）

伽　伽藍ノ伽。とぎ（人ノ加ハルコト）
嘘　フク。うそ（口ヨリ出ヅル虚言）
嫵　美女。よめ（呼ビ取ル女）
扠　挾ミ取ル。さて（叉手）
挊　弄ノ俗字。かせぐ（手ヲ上下シテ勵ミ働ク）
榎　ヒサギ。えのき（初夏ニ芽ザス木）
柊　椎（ツチ）。ひひらぎ（疼木（ヒビラキギ）ノ義）

樋　木ノ名。とひ(水ノ通ズル木)

沖　虚シ、深シ。おき(水ノ中)

狆　苗人ノ名。ちん(中ノ字ノ唐音ニ因ル)

萩　ヨモギ。はぎ(秋ノ草)

錆　精シ。さび(銅ノ青クナレルモノ)

鰹　鮦(ハモ)ノ大ナルモノ　かつを(堅魚)

鶸　昆鳥。ひは(弱鳥)

槙　木ノ頂、又ハ仆レタル木。まき(眞木)

澪　水ノ名。みを(水ノ零チ込ミテ深クナリタル道)

燗　爛ト同ジ、熱ナリ。かん(冷熱ノ間ヲ得ルノ義)

鎬　溫器、又ハ地名。しのぎ(刀ノ高ク起レル線)

鐚　シコロ。びた(惡錢)

鵯　鵶ノ類。ひえどり(稗鳥)

鵺　雉ニ似タル鳥、ぬえ(夜間出デテ鳴ク鳥)

右ハ漢字ノ原義ト、本邦制定ノ義ト同ジカラザルモノナリ。

近來ニ至リテ、鞄ハ、モト皮ヲナメス職工ノ義ナルヲ、かばんノ義トナシ捗ハ、收斂スルノ義ナルヲ、はかどるノ義トナシ、更ニ進捗ナドト熟字ニモ用井ルコトアルハ、亦コノ類ナリ。

嵐ハ、玉篇ニ大風也トアレバ、あらしノ義アリ、茸ハ、倭名抄ニ崔禹錫ガ食經ヲ引キテ菌茸ノ語アレバ、たけノ義

アリ、サレバ本義ノ制定ニハアラズ。

(二)　　右ハ漢字ノ音　左ハ本邦制定ノ義

鮑　ヒヨウ　あはび（一ツ殼ニテ包メル蟲）

諚　ハン　ぢやう（言ノ定マレルモノ）

雫　ダ　しづく（雨ノ下リ落ツルモノ）

右ハ漢字ニハ音アリテソノ義ハ詳ナラザルモノナリ、サレバ本邦ニテハ、タダソノ制定ノ義ヲ用井ルベシ、漢字ノ、音ニ從フベキニ非ズ。

喰ハ龍龕手鑑、字彙補、等ニ、音サン、義詳ナラズトアレバ、亦コノ類ニ屬スベキモノナレドモ、字鏡集ニ喰ハ飧ト同ジトアレバ、本邦ニテハ、飧ト同字ナリトシテ、食フノ義ニ用井シモノナルベシ。

以上二類ノ文字ニハ、漢字ニソノ體アルコトヲ知ラズシテ作リシモノモアルベク、又漢字ニソノ體アルコトヲ知レドモ、別ニ意ヲ以テソノ義ヲ定メタルモノモア

ルベシ。

第三ハ、支那ノ書ニ見エタル字ナレドモ、或事物ノ性質ニ本ヅキテ、ソノ字ノ一部分ヲ改作シテ、他ノ意義ニ用ヰシモノナリ。

(例)　右ハ漢字ノ原義　左ハ本邦改作ノ義

坏　陶瓦ノ未ダ燒カザルモノ。
　　つき(モト杯ノ字ナレドモ、古ハ土器ヲ用ヰタルガ故ニ、土偏ニ從フ)

鋺　鋤ノ頭ニ著キタル曲鐵。
　　わん(モト椀又ハ埦ノ字ナレドモ、金ニテ椀ヲ作リタルガ故ニ、金偏ニ從フ)

桙　木ノ名。
　　ほこ(モト鉾ノ字ナレドモ、木ニテ作リタルガ故ニ、木偏ニ從フ)

詫　ホコル。
　　わぶ(モト侘ノ字ナレドモ、侘ビテ免シヲ請フガ故ニ、言偏ニ從フ)

溶　水ノ盛ナルナリ。
　　とく、とかす(モト鎔ノ字ナレドモ、水ニ雜ゼテ解キ、又ハトカシテ水トナスガ故ニ、三水ニ從フ)

鮹　海魚。
　　たこ(漢名海蛸子ヨリ誤リテ、たこヲ蛸ト書セシヨリ、蠨蛸(アシタカグモ)ト別ナキガ故ニ、魚偏ニ從フコトアリ)

笹ノ字ハ、葉ノ字ヲ葉ト書セシヨリ、ソノ下ノ木ヲ省キテささノ義トナシタルモノナレバ、本文ノ例トハ、稍同ジカラザレドモ、亦近似セルモノナリ。

第四ハ、近來、西洋ノ醫學、數學等ノ入ルニ及ビテ、新ニ製作セシモノナリ。

例

腺（セン）スジノ水チ含ミタルモノ。　膣（チツ）肉ノウツロナルモノ。　膵（スイ）腺ノ大ナルモノ。

哩（マイル）　吋（インチ）　呎（フイート）

[illegible]（オンス）

又メートルニ米突ノ字ヲ當テシヨリ、之ヲ小ニシテハ、

粉（デシメートル）(十分ノ一)　粴（サンチメートル）(百分ノ一)　粍（ミリメートル）(千分ノ一)

ノ字ヲ作リ、之ヲ大ニシテハ、

籵（デカメートル）(十倍)　粨（ヘクトメートル）(百倍)　粁（キロメートル）(千倍)

ノ字ヲ作レリ。瓦（グラム）、立（リットル）、亞（アール）等モ、之ト同例ナレドモ、通常ハ、

瓱（ミリグラム）　瓸（ヘクトグラム）　瓩（キログラム）　竡（ヘクトリットル）　[illegible]（サンチアール）　[illegible]（ヘクトアール）

等ノ字ヲ用井テ、ソノ他ハ多ク用井ザルガ如シ。

右ノ中ニ於テ、膣、吋、哩、粉ノ如キハ支那ノ書ニモ見エタル文字ニテ、膣ハ肉ノ生ズル義、吋ハ叱ルノ義、哩ハ語ノ餘聲、粉ハ米粉ノ義ナレドモ、ソノ義ニ拘ラズシテ、本邦ニテ別ニ、作リタルコトハ、前ノ偲伽ノ類ト異ナラザルナリ。

参考書

日本書紀　箋注倭名抄　字鏡集（菅原爲長）　同文通考　倭訓栞　國字考（伴直方）　言海　日本にて製造したる文字の話（木村正辭）　字彙補（淸呉任臣）　康熙字典

第七　本邦轉用字

漢字ノ原義ニ從ハズシテ、本邦ニテ他ニ轉用スルモノアリ、之ヲ轉用字ト云フ。轉用字ニモ亦種種アリ、ソノ義ヲ引伸展轉シテ、他ノ近似セル意味ニ流用スルコト、六書ノ轉注ト同一ナルモノアリ、ソノ種類ノ相近ク、又ソノ性質ノ相似タルヨリ、誤リ用ヰシモノアリ、ソノ字體ノ相似タルヨリ、誤リ用ヰシモノアリ、ソノ轉用セラレタル由來ノ明白ナラザルモノアリ。要スルニ轉用ノ種類ハ甚ダ多クシテ、ソノ中、或ハ穩當ナラザルモノナキニ非ザレドモ、慣用ノ久シキモノハ亦改ムベカラザルナリ。

ソノ義ヲ引伸展轉シテ、他ノ近似セル意味ニ流用スルモノニ、左ノ四類アリ。

例

(一)

賄　貨賄(タカラ)ノ義ヨリ轉ジテ、貨賄ヲ以テまかなふノ義トス。

唄　梵唄ノ義ヨリ轉ジテ、うたノ義トス。

串　ツラヌクノ義ヨリ轉ジテ、くしノ義トス。

俵　俵散シテ米ヲ分チ畀フルノ義ヨリ轉ジテ、たはらノ義トス。

森　木ノ多キ有樣ヲ形容スル辭ヨリ轉ジテ、もりノ義トス。

瀧　雨ノ滴リ又ハ溜ノ急ナル義ヨリ轉ジテ、たきノ義トス。

詰　セム、ナジルノ義ヨリ轉ジテ、つむ(塡)つまり(畢竟)ノ義トス。

呆　癡呆ノ義ヨリ轉ジテ、あきるノ義トス。

誂　イザナフノ義ヨリ轉ジテ、あつらふノ義トス。

淋　霖ノ字ト通ズレバ、霖雨ノ義ヨリ轉ジテ、さみしノ義トス。

杜　塞グノ義ヨリ轉ジテ、神社ニアル樹木ハ伐採ヲ禁ズレバ、もりノ義トス。

貰　オギノル(價ノ錢ヲ借リテ買フ)ノ義ヨリ轉ジテ、もらふノ義トス。

右ハ其ノ字ノ近似セル意義ニ轉用セシモノナリ。

(二)

預　アヅカル(參與)ノ義ヨリ轉ジテ、あづかる(受託)あづく(寄託)ノ義トス。

觸　フル(抵觸)ノ義ヨリ轉ジテ、ふる(遍ク告グ)ノ義トス。

薄　ススキ(草叢)ノ義ヨリ轉ジテ、すすき(芒)ノ義トス。

筈　矢筈ノ筈ト弦ト合フ義ヨリ轉ジテ、はず(事ノ當ニ然ルベキコト)ノ義トス。

儲　設ケ備フルノ義ヨリ轉ジテ、まうく(錢物ノ利益ヲ得ル)ト義トス。

調　シラブ(音ノ律呂ヲ調フ)ノ義ヨリ轉ジテ、しらぶ(點檢審理)ノ義トス。

企　クハダツ(踵ヲ立ツ)ノ義ヨリ轉ジテ、くはだつ(事ノ爲シ始ム)ノ義トス。

砌　ミギリ(水限)ノ義ヨリ轉ジテ、みぎり(時)ノ義トス。

右ハ國語ノ意義ノ轉ズルニ従ツテ、漢字ノ意義モ、亦轉ゼシモノナリ。

(二)

存　存在ノ義ヨリ轉ジテ、思フ又ハ知ルノ義トシテ、存意(ゾン)、存念、存分、存外、愚存、異存、又ハ存ゼズナド用キルコトアリ、

番　當番ノ人ノ用キルコトヨリ轉ジテ、雜用ノ粗品ノ義トシテ、番傘、番茶、番下駄、番手、桶ナドト用キルコトアリ。

駄　駄馬ハ乘馬トナスコト能ハザルヨリ轉ジテ、凡テ劣等ナル物ノ義トシテ、駄物、駄菓子、駄洒落ナドト用キルコトアリ。

在　在在處處ノ鄕(ココカシコニアルサト)ト云フヲ略シテ在鄕、又ハ在ト稱セシヨリ轉ジテ、凡テ田舍ノ地方ノ義トシテ、在所、在方、又ハ近在ナドト用キルコトアリ。

膳 飯菜ヲ具フルコトヨリ轉ジテ、食事ノ器ヲ載スル盤ノ義トス。

右ハ字音ノ語ニシテ、ソノ意義ヲ轉用セシモノナリ

(四)

社 土地ノ神ノ義ヨリ轉ジテ、一般ノやしろノ義トシ、又神社ニ祈願スルコトアルヨリ轉ジテ、こそノ義トス。

梶 木ノスヱノ義ヨリ轉ジテ、かぢ(船ノ艫ニアル木)ノ義トシ、又轉ジテ木ノ名トス。

荒 アル(荒廢)ノ義ヨリ轉ジテ、あらし(粗)ノ義トシ、又轉ジテ猛暴ノ義トス。

安 ヤスシ(安泰)ノ義ヨリ轉ジテ、やすし(容易)ノ義トシ、又轉ジテ物價ノ廉ナルノ義トス。

右ハ其ノ字ノ意義ノ展轉シテ、二樣又ハ三樣ニ用井ラルルモノナリ。

コノ外、轉用字ニハ、差(さす)ノ字ノつかはすノ義ヨリ轉ジテ、指ざす、心ざす、注ぐ、加ふ等ニ用井ルガ如ク、種種ノ意義ニ轉ズルコトアルモノ尠カラズ。

若ヲわかしト讀ムハ、弱ト若ト音同ジキヨリ、通用セシモノニテ、支那ニテモ、弱子ヲ若子ト書セシコトアレバ、

本邦ノ轉用ニハ非ズ。

ンノ種類ノ相近ク、又ハ性質ノ相似タルヨリ、轉用セシモノアリ。

是等ハ大抵、ソノ初ハ誤用ヨリ出デシモノナルベケレドモ、今日ハ既ニ確定シテ更ムベカラズ。

例

柏　ヒノキ　かしは（槲）
櫻　櫻桃　あらく（漢名ナシ）
蛸　クモ　たこ（章魚）漢名海蛸子ヨリ誤ル。
鍔　刀ノ刄　つば（鐔）
鮭　フグ　さけ（漢名未詳）
鵜　ガランテウ　う（鸕鷀）

楠　ユヅリハ　くす（樟）
萱　カヤ　すげ（蔓）
轡　タヅナ　くつわ（銜）
鮎　ナマヅ　あゆ（香魚）神功皇后ノ故事ニヨレリトノ説ハ疑ハシ。
鶯　高麗ウグヒス　うぐひす（柴鷂鴞）

右ハ漢字ノ原義
左ハ本邦轉用ノ義、括弧内ニアルハ漢字ノ本名

鮨ヲすしトスルハ、誤用ナリトノ説アレドモ、集韻ニ鮨鮓也トアレバ、誤ニハ非ズ。

ソノ字體ノ相似タルヨリ、誤リ用ヰシモノアリ。

例

反　反トノ反、音ハン　たん（段ノ字ノ草體ヨリ誤ル）田畑布帛等ヲ計ルノ名トシ、又ハ反物ナドトモ用キル。
仮　反ト同ジ　かり（假ノ字ノ草體ヨリ誤ル）

右ハ漢字ノ原義
左ハ本邦誤用ノ義

摺　敗ル、折ル　する(擦ノ字ノ誤)

悴　憔悴ノ悴　せがれ(倅ノ字ノ誤)

宛ヲあて、又ハつつト讀ムハ、充ノ字ノ草體ヨリ誤レリトノ說アレドモ、宛ハアタカモト訓ジテ、當ルノ義アレバ、充ノ誤ニハ非ズ、俣(また)ハ俁ノ誤、椙(すぎ)ハ榲ノ誤ナレドモ、支那ニ俣又ハ椙ノ字ナケレバ、本文ノ例トハ、稍同ジカラズ、サレドモソノ字體ヨリ誤リシコトハ、相似タルモノナリ。

ソノ轉用セラレタル由來ノ明白ナラザルモノアリ。

例

右ハ漢字ノ原義
左ハ本邦轉用ノ義

偖　撦ノ訛、裂キ開ク　さて

坪　平地　つぼ

抔　手ニテ物ヲ掬フ　など

芝　靈芝　しば

遉　ウカガフ　さすがに

倩　美好、ヤトフ　つら〱(猜ノ誤ナルベシト云フハ附會ナリ)

拵　据ル　こしらふ

這　迎フ　はふ

參考書

康熙字典　和文奇字解　箋注和名抄　同文通考　倭訓栞　言海

漢字要覽　畢

第一　古文

周師旦鼎銘

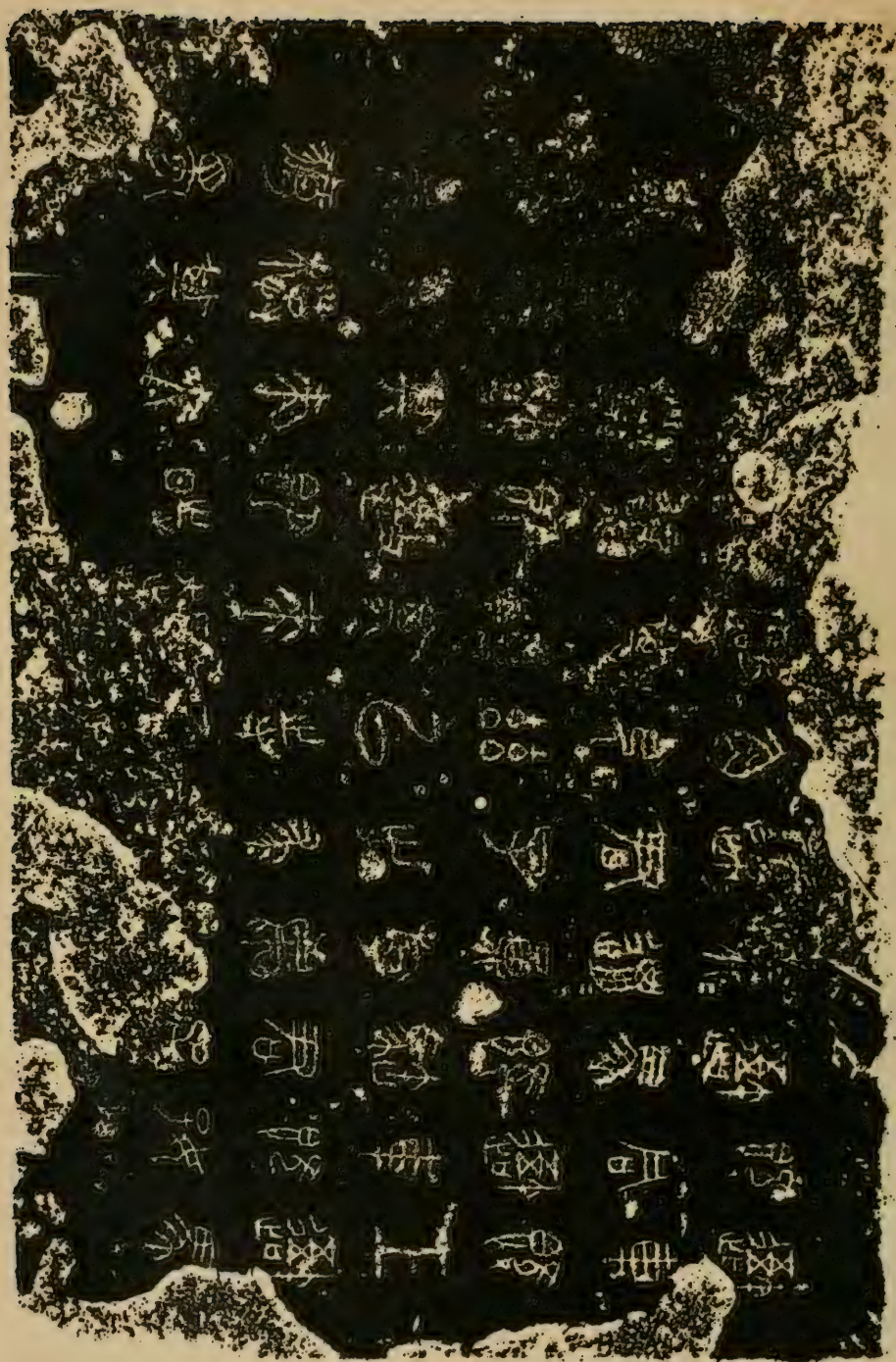
王復齋鐘鼎款識

惟元年八月丁亥
師旦受命。作周
王大姒寶尊彝。
拜稽首。用蘄
眉壽無疆。子
孫其萬
年。永寶用享。

第二　籀文（大篆）

周石鼓文

搨本縮寫

避車既工。避馬
既同。避車既攷。
避馬既駈。君子
員〻邋〻員斿。麀
速〻。君子之求。
角弓〻。茲以寺。
毆其　其來趩
蒦〻。即遫即時。
趚〻。其來大
避毆其樸。其
遭〻。射其豬蜀。

○原本四分ノ一强

第三　小篆

秦李斯泰山刻石

搨本縮寫

臣斯。臣去疾。御史夫ニ臣

昧死言。

臣請具刻詔書。金石刻因明白

矣。臣昧死請。

○原本五分ノ一

第四　隷書（古隷）

前漢五鳳二年刻石

金石索縮寫

五鳳二年。
魯卅四年。
六月四日成。

〇原本四分ノ三

第五　八分（隷書）

後漢蔡邕石經

搨本縮寫

〇原本三分ノ二

第六章　草

晉索靖月儀章

星鳳樓法帖縮寫

十月具書。君白。應鐘導運。嚴霜稍隆。時變物移。感候增懷。心投繫想。言存所親。山川路限。不能飄飛。登彼崇丘。逍遙長望。延佇莫及。思積情疲。不勝鬱陶眷然之感。裁復白書不悉。君白。

○原本十分ノ八

是日也天朗氣
清惠風和暢仰
觀宇宙之大俯
察品類之盛

第八　楷書

唐顔眞卿多寶塔碑

搨本

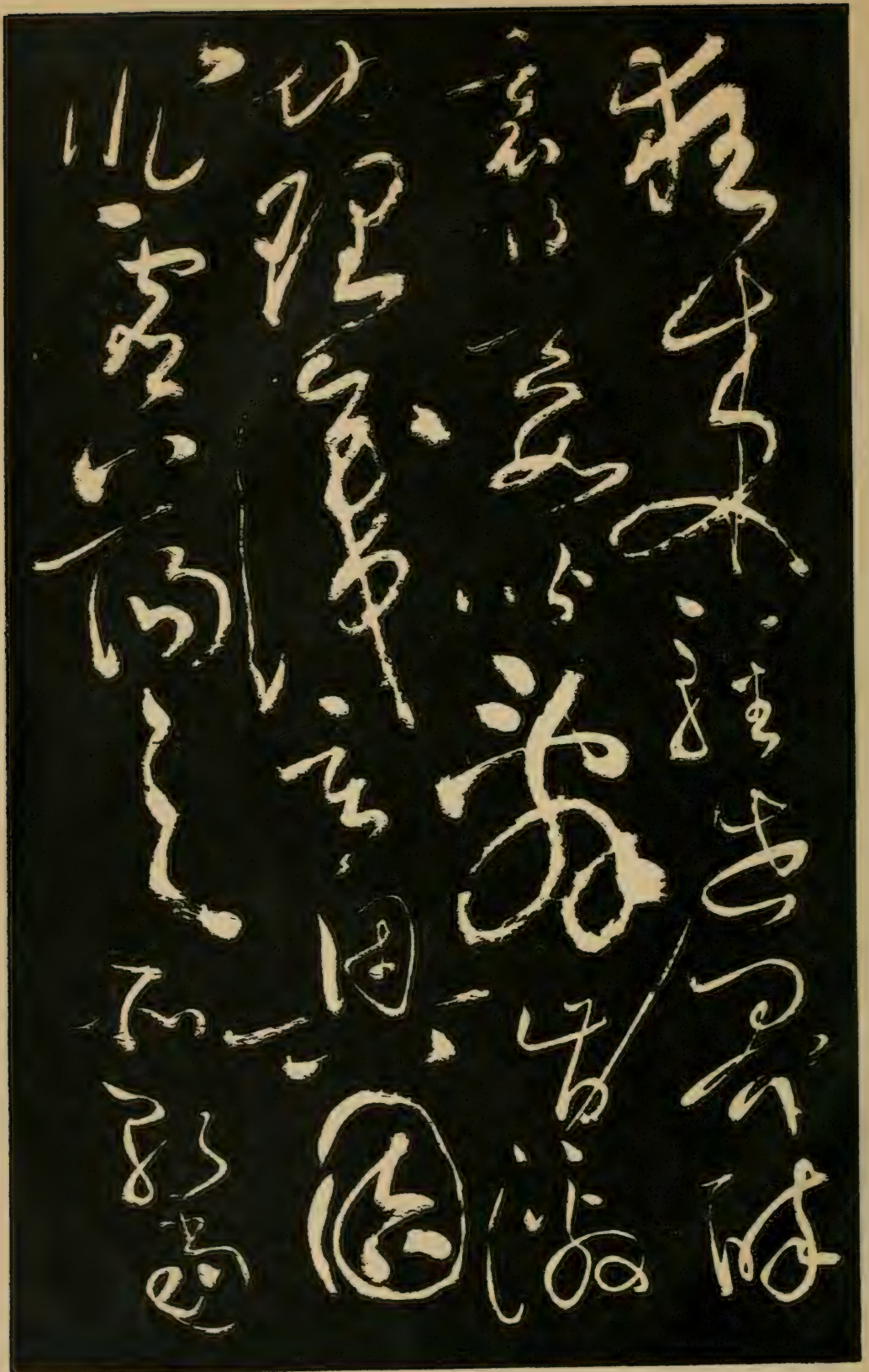
聖札飛毫動
雲龍之氣象
天文佳塔壁
日月之光輝

第九　草書

唐懷素自叙帖

搨本縮寫

狂來輕世界。醉裏得眞如。皆辭旨激切。理識玄奥。固非虛蕩之所敢當。

〇原本五分ノ三

明治四十一年五月廿七日發行
明治四十一年七月廿五日訂正再版發行
明治四十一年八月廿九日三版發行
明治四十二年七月十二日四版發行
明治四十三年八月廿九日五版發行

漢字要覽

定價金參拾五錢

文部省
著作權
所有

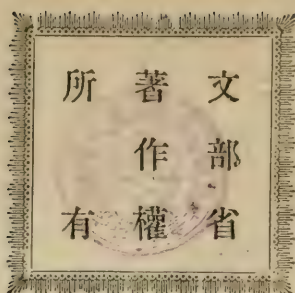
編纂者　文部省內
國語調查委員會

發行者　東京市日本橋區新右衛門町十六番地
株式會社國定教科書共同販賣所

右代表者　大橋新太郎

印刷者　東京市牛込區榎町七番地
渡邊八太郎

印刷所　東京市牛込區榎町七番地
日清印刷株式會社

發行所　東京市日本橋區新右衛門町
株式會社國定教科書共同販賣所

國語調查委員會御編纂圖書目録

書名	册數	定價	郵税
片假名平假名讀ミ書キノ難易ニ關スル實驗報告	全一册	金貳拾五錢	金四錢
國字國語改良論説年表	全一册	金貳拾錢	金四錢
方言採集簿	全一册	金貳拾五錢	金六錢
音韻調查報告書	全一册	金貳圓	金貳拾錢
音韻分布圖	全廿九枚		
現行普通文法改定案調查報告之一	一册	金貳拾五錢	金四錢
口語法調查報告書	全二册	金貳圓	金拾六錢
口語法分布圖	全卅七枚	金壹圓五拾錢	金拾貳錢
送假名法	全一册	金八錢	金貳錢
漢字要覽	全一册	金參拾五錢	金六錢